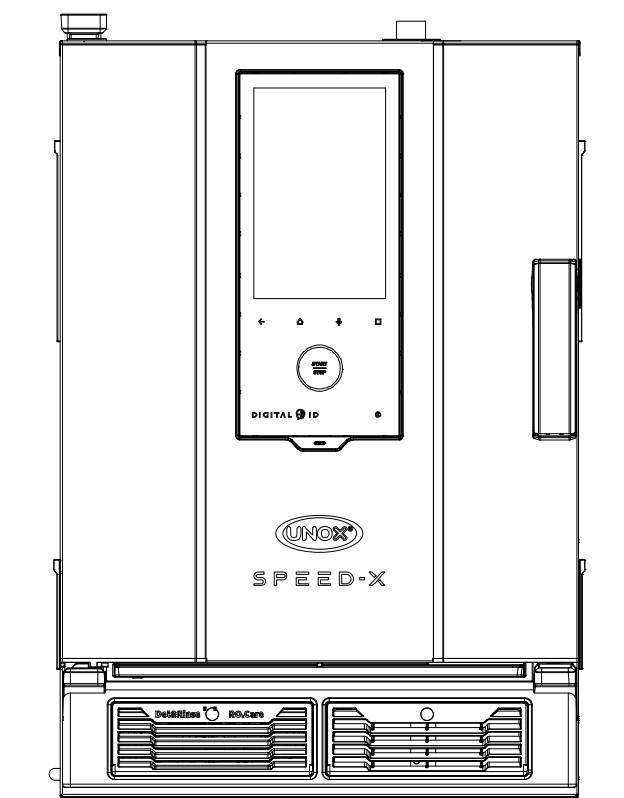


ウノックス  
コンビスピードオープン 「 SPEED-X™ 」



# 取扱説明書

XJPA-0523-EXRN (50Hz)  
XJPA-0523-EXRS (60Hz)  
(業務用)



このたびは、当社のウノックス コンビスピードオープン SPEED-X™をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

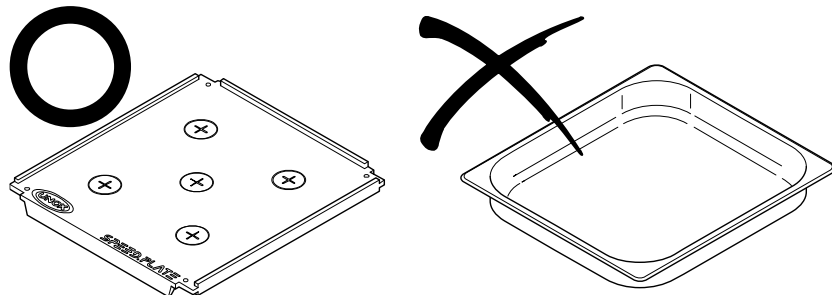
この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつも大切に保管し、必要なときにお読みください。

# マイクロ波を使う「HYPER.Speed」と「MULTI.Speed」の調理について

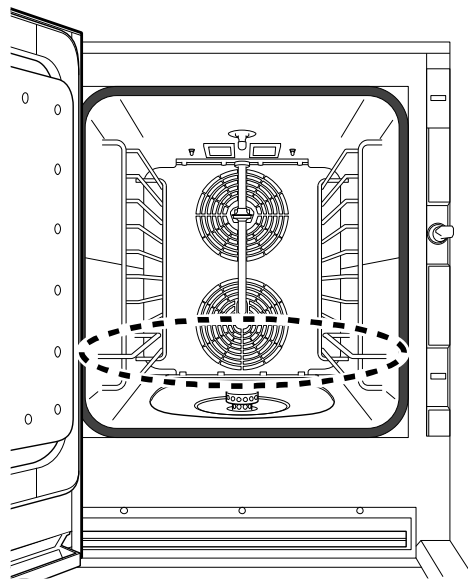
## 付属のスピードプレートを使用すること

スピードプレート以外のホテルパンやグリル、天板などを使用されますと、正しく加熱調理がおこなわれない場合があります。



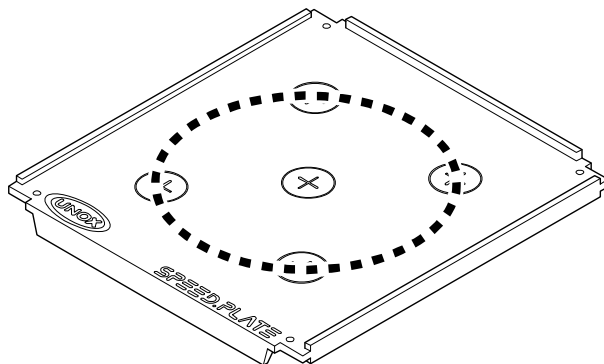
## スピードプレートを庫内の棚の下から2段目にセットすること

棚の下から2段目以外にセットされますと、正しく加熱調理がおこなわれない場合があります。



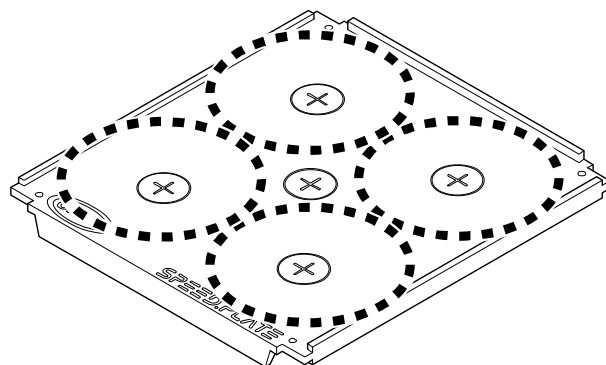
## 「HYPER.Speed」の調理は、食材をスピードプレートのなるべく中央に置くこと

食材がスピードプレートの端へ置かれていたりすると、正しく加熱調理がおこなわれない場合があります。



## 「MULTI.Speed」の調理は、食材をスピードプレートの上の「⊕」の位置を目安に最大4箇所置くこと

食材がスピードプレートの偏った位置に置かれていると、均等に加熱調理がおこなわれない場合があります。



## 庫内が空の状態での調理をおこなわないこと

庫内が空の状態での調理をおこなわれますと、故障の原因になります。

## 食材を入れる容器は、電子レンジで使用できるものを使用すること

電子レンジで使用できない容器は、破損の原因になります。

## 缶詰、レトルト袋の食材は、耐熱性がある容器に移してから調理すること


缶詰やアルミ包装は加熱できません。

## 金属性容器、金属性のフォーク、スプーン、ナイフなどを庫内に入れた状態で調理をおこなわないこと

火花が飛ぶ恐れがあり、故障の原因になります。

## 食材をより効率よく加熱するには、予熱をおこなう際にスピードプレートを庫内に入れておくこと

# 目次



安全上のご注意	1~7	ライブラリーとレシピについて	39~46
電源に関するご注意	8	食材の調理終了後、調理内容をレシピとして保存	39・40
各部の名称	9~12	保存したレシピの設定内容編集	41
本体	9	保存したレシピの複製を作る	42・43
スピードプレート	9	保存したレシピの削除	44~46
専用設置台（オプション）	10	プリセット調理プログラム	47~54
操作スイッチパネル部	11	オリジナルのプリセット調理プログラムを作って保存する（調理内容の設定画面からプリセット調理プログラムを作る）	47~49
ホーム画面	12	オリジナルのプリセット調理プログラムを作って保存する（プリセット調理プログラム一覧の画面の「個人」からおこなう）	50~52
付属品、オプション	13	保存したオリジナルのプリセット調理プログラムを削除	53・54
付属品	13	「MULTI.Time（マルチタイム）」で調理をおこなう	55~59
オプション	13	「MULTI.Speed（マルチスピード）」で調理をおこなう	60~63
UIP(ウノックスインテリジェントパフォーマンス)機能	14・15	「CHEFUNOX（シェフウノックス）」で調理	64~66
ADAPTIVE.Cooking（アダプティブクッキング）	14	「DDC」（統計データ）	67・68
SMART.Preheating（スマートプリヒーティング）	15	使用した消費電力量や使用水量の一括確認	67・68
操作手順	16~27	ショートカットについて	69
電源を入れる	16	「  」スイッチにショートカットを設定する	69
調理内容の設定をおこなう	17~21	点検	70
食材を調理する	22~24	故障の診断と手当	71・72
オリジナルの調理内容を「ライブラリー」にレシピとして保存する	25・26	故障かなと思ったら	71・72
「ライブラリー」に保存したレシピを使って調理する	27	仕様	73
お手入れ	28~36	付属品、オプション、別売品	74
自動洗浄機能「ROTOR.Klean（ローター・クリーン）」を使って庫内の洗浄	29~32	保証書（別添付）について/消耗部品/補修用性能部品の保有期間	75
庫内のお手入れ方法	33		
エアフィルターとドレンパンのお手入れの方法	34		
専用洗浄剤「Def&Rinse」の補充方法	35・36		
RO.Careフィルターの交換方法	37・38		

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください  
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください




**表示と意味は次のようになっています。**

## 注意喚起シンボルとシグナル表示の例

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が想定される内容を示します。

\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

## 図記号の例

 感電注意	△は、注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。
 プラグを抜く	●は、行動の命令（強制）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。

## ⚠ 警告



専門業者

### 据付けは、お買上げ店、または専門業者に依頼すること

ご自分で据付けをされ不備があると、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



アース線接続

### アース線を必ず接続すること

アース線は、必ずアース端子に接続してください。  
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。  
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。  
設備側にアース端子がない場合、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。



専用ブレーカー

### 本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備に直接接続すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



電気工事

### 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」に従って施工し、必ず専用回路を使用すること

電源回路不良、容量不足や施工不備があると、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



フード設備

### 火災報知器やスプリンクラーの下に本機を設置しないこと

本機から排気される、またはドアを開けた際に排出される熱気や蒸気で、火災報知機やスプリンクラーが作動する原因になります。  
フード（ダクト）を設備していただくことをお勧めします。



禁止

### 本機の無線LAN機能は、医療用電気機器、産業機器、科学機器や自動ドアなどの自動制御機器が近くにあるところで使用しないこと

無線LANからの電波が影響をあたえることがあり、誤動作の原因になります。  
医療機関では無線機器の使用を禁止している場合があります。



専用ブレーカー切

### 本機の電源コードを専用の漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備に接続前に、漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備が『OFF(切)』になっているか確認すること

漏電遮断機付きサーキットブレーカーもしくは、それと同等の設備が『ON(入)』の状態、電源コードの接続作業をおこなった場合、感電する恐れがあります。



専用ブレーカー切

### 本機の配管、または電源コードの接続をやり直すときは、本機専用ブレーカーを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてからおこなうこと

本機専用ブレーカーが『ON(入)』になっていたり、水道栓が開いていたりしますと、感電や漏水の原因になります。



屋外禁止

### 屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されると、漏電、ショート、感電の原因になります。



湿気禁止

### 湿気の多いところや、水などがかかり易いところに据え付けないこと

本体や電源コードに水などがかかると、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因になります。

## ⚠ 警告



水掛け禁止

庫内以外には直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグ（電源プラグ使用の場合）が破損している場合は使用しないこと

そのまま使用しますと、ショート、感電、火災の原因になります。



点検清掃

電源プラグを使用している場合は、刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に電源プラグを抜いて確認し、根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、ショート、感電、火災の原因になります。



連絡

漏電遮断器、またはサーキットブレーカーが『OFF(切)』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON(入)』にすると、ショート、感電、火災の原因になります。



接触禁止

機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

電気装置や配線に触れると、感電する恐れがあります。



濡手禁止

濡れた手で電源プラグなど（電源プラグ使用の場合）の電気部品に触れたり、本体の各スイッチを操作したりしないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



専用ブレーカー切

異常時は、電源スイッチを押して機械を止め、電源プラグを抜く（電源プラグ使用の場合）か、本機専用ブレーカーを『OFF(切)』にして、すぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。



禁止

ガス器具などからガスが漏れていたら、本機を使用しないこと

本機の操作スイッチを押したり、電源プラグを抜いたり（電源プラグ使用の場合）すると、引火爆発し危険です。



禁止

ドアにぶら下がったり、乗ったりしないこと

製品が転倒した場合、ケガの原因になります。



禁止

ドアやドアパッキンが破損している場合は、本機を使用せずに、お買上げ店に修理を依頼すること

ドアやドアパッキンが破損している状態で、「HYPER.Speed」や「MULTI.Speed」を使用されますと、マイクロ波の被ばくの原因になります。

## ⚠ 警告



**本機は、食材の調理以外に使用しないこと**

食材の調理以外に使用されますと、火災、爆発、マイクロ波の被ばくなどの原因になります。



**接触禁止**

**使用中は、本機の外側も高温になるので、ロックハンドルや操作部以外さわらないこと**

高温になっている部分に触れると、やけどの原因になります。



**徐々に開ける**

**調理終了後、ドアを開けるときは、一気に開けずに徐々に開けること**

ドアを開けたとき、自動的にモーターブレーキが作動してファンが停止しますので、熱気や蒸気が大量に流出することはありませんが、安全のためにドアは一気にあけないでください。熱気や蒸気がかかりますと、やけどの原因になります。



**素手禁止**

**調理完了直後のホテルパンやスピードプレートは、素手で持たないこと**

調理完了直後のホテルパンやスピードプレートは、高温になっているため、素手で持ちますとやけどします。



**禁止**

**修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理したりしないこと**

修理に不備があると、ショート、感電、火災、マイクロ波の被ばくなどの原因になります。



**改造禁止**

**改造は絶対におこなわないこと**

改造をされると、ショート、感電、火災、マイクロ波の被ばくの原因になります。庫内や機械内部からの水漏れの原因にもなります。



**専門業者**

**移設は専門業者か、お買上げ店に依頼すること**

電気の配線に不備があると、感電、火災の原因になります。給水や排水の配管に不備があると、周囲を濡らす原因になります。



**専門業者**

**廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること**

放置しますと、子供などがケガをする原因になります。

## ⚠ 注意



**水平据付**

**丈夫で平らなところに水平になるように据え付けること**

据え付ける場所が、ガタついたり、かたむいていたりしますと転倒、落下によるケガなどの原因になります。



**周囲空ける**

**本機は、隣接面から後面（電気部品側）は400mm以上、左側面は100mm以上、右側面（ハンドシャワー側）は300mm以上離すこと**

熱がこもると、隣接した機器の能力に、影響を与える原因になります。



## ⚠ 注意



飲料水用

**給水に使用する水は、必ず飲料用の水を使用すること**

飲料水以外の水を使用しますと、健康障害の原因になります。



防水処置

**水などをこぼしてもよい所に据え付けること**

使用中、ドアを開けたときに付着した水などが床に落ちます。  
食材や、水などが床面などを濡らします。  
濡れると不都合な所には、据え付けないでください。



禁止

**本機の上に重量物や、水を入れた容器を置かないこと**

落下した場合、ケガの原因になります。  
水がこぼれて機械内部に入った場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

**電源プラグを使用の場合、電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと**

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、電源プラグ内部でコードに傷がつき、ショート、感電、火災の原因になります。



熱器具禁止

**熱器具を乗せたり、熱器具を周囲に置いたりしないこと**

熱で樹脂部品が変形したり、破損したりした場合、ケガの原因になります。



排水点検

**始業時に、排水ホースに詰まりがないか、点検をおこなうこと**

排水ホースが詰まると、排水がスムーズにおこなわれず、庫内から水などがあふれ出た場合、周囲を濡らす原因になります。



挿入禁止

**庫内ファンが回転しているときは、ファンカバーの隙間から、箸、スプーンなどを入れないこと**

ケガの原因になります。  
庫内ファンや箸、スプーンなどが破損し、食材などに入った場合、異物混入の原因になります。



水道栓閉

**本機から水が漏れている場合は、電源スイッチを押して「OFF(切)」にし、本機専用プレーカーを「OFF(切)」にし、水道の元栓を閉めてお買上げ店に連絡すること**

水漏れにより、周囲を濡らす原因になります。  
漏れた水が機械内部の電気部品にかかった場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



指挟まない

**ドアを閉めるときは、指を挟まないこと**

ケガの原因になります。



素手禁止

**予熱の後、および調理後、食材を庫内から出す際、保護手袋などを着用すること**

食材やホテルパンなどが高温になっているため、素手で触るとやけどの原因になります。



禁止

**棚の最大耐荷重を超える食材は載せないこと**

棚が変形した場合、ケガややけどの原因になります。

## ⚠ 注意



可燃物禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置いたりしないこと

本機の電源スイッチを「ON(入)」にしたり、電源プラグを抜いたり（電源プラグ使用の場合）すると、発火の原因になります。



禁止

操作部（タッチパネルを含む）は、先の尖ったものや、硬いもので押さないこと

操作部（タッチパネルを含む）を破損しますと、感電や漏電の原因になります。



卵の殻を割る

「HYPER.Speed」や「MULTI.Speed」で、卵を調理するときは、殻を割り、卵をほぐすこと  
「HYPER.Speed」や「MULTI.Speed」で、ゆで卵や目玉焼きの調理をおこなわないこと

卵が破裂して、ケガ、やけどの原因になります。



食材の殻や膜取る

「HYPER.Speed」や「MULTI.Speed」で、殻や膜のある食材を調理するときは、あらかじめ割れ目や、切れ目を入れておくこと

殻や膜が付いた状態で調理されますと、破裂して、ケガ、やけどの原因になります。



蓋や栓取る

「HYPER.Speed」や「MULTI.Speed」の調理では、蓋や栓の付いた容器は、使用しないこと  
あらかじめ蓋や栓を取り外しておくこと

蓋や栓が付いた状態で調理されますと、破裂して、ケガ、やけどの原因になります。



禁止

「HYPER.Speed」や「MULTI.Speed」で調理するときは、食材を加熱しすぎないこと

飲料などの液体や、油脂分の多い液体は、加熱しすぎると、調理中や調理後に突然飛び散る場合があります、やけどの原因になります。



ドア開けない

調理中、庫内から煙が出ているときは、ドアを開けずに、本機専用ブレーカーを『OFF(切)』にして、すぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。



庫内洗浄

使用後は、庫内の洗浄をおこなうこと

雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



接触禁止

庫内が熱い状態のときは、庫内各部位に直接触れないこと

庫内に触れた場合、やけどの原因になります。



水道栓閉

作業終了後は、水道の元栓を閉めておくこと

配管部分が破損などにより、水漏れが発生した場合、周囲を濡らす原因になります。  
漏れた水が機械内部に入った場合、漏電、ショート、感電の原因になります。



開放禁止

終業後は、ドアを開けたままにしないこと

ネズミや虫などが入り込みますと、異物混入や健康障害の原因になります。

## ⚠ 注意



専用ブレーカー切

自動洗浄以外のお手入れのときや、点検のときは、必ず電源スイッチを押して「OFF(切)」にし、電源プラグを抜く（電源プラグ使用の場合）か、本機専用ブレーカーを「OFF(切)」にすること

誤って操作部に触れた場合、ケガややけどの原因になります。  
漏電、ショート、感電の原因にもなります。



冷めるまで待つ

自動洗浄以外のお手入れのときや、点検のときは、庫内が触ることができる温度まで冷めるのを待つこと

熱い状態で触れた場合、やけどの原因になります。



保護具着用

専用洗浄剤「Det&Rinse」を取り扱うときは、ゴム手袋、保護メガネを着用すること

手にかかたりしますと、手荒れの原因になります。  
目に入った場合、目を傷める原因になります。



接触禁止

専用洗浄剤「Det&Rinse」は、口に入れたり、飲み込んだりしないこと

健康障害の原因になります。



洗浄剤保管

専用洗浄剤「Det&Rinse」は、子供の手の届かないところに保管すること

誤って口に入れたり、飲み込まれますと、健康障害の原因になります。



洗浄乾燥

ホテルパンやグリッドなど直接食材に触れる部品は、ご使用後、洗浄剤を使って洗浄したあと、十分乾燥させること

付着した食材が残っていたり、水分が残っていたりしますと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。



専用ブレーカー切

ご使用後は、安全のため電源スイッチを「OFF(切)」にして、電源プラグを抜く（電源プラグ使用の場合）か、本機専用ブレーカーを「OFF(切)」にすること

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。



動作点検

漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



テープ止め

このお使いになっている商品を転売や、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

# 電波に関するご注意

## メモ

本機は電気通信事業者の電気通信回線設備に直接接続して使用することはできません。

本製品に内蔵されている無線モジュールは、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

次の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。

- ・ 本製品を分解/改造すること。

本製品の使用周波数帯は、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ・ 本製品の無線機能を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに使用を停止し、お買上げ店にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- ・ その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときはお買上げ店へお問い合わせください。

無線LAN接続においては、無線LAN(IEEE802.11n/2.4GHz 帯、またはIEEE802.11g、IEEE802.11b)、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

本製品の無線LAN機能は、すべての無線LAN機器との接続・動作を保証するものではありません。

無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。

Bluetoothと無線LANは同じ2.4GHz帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

無線LANの接続設定をするときは周辺のアksesポイントが自動的に検索されるため、利用する権限のないアksesポイントが表示されることがあります。利用する権限のないアksesポイントには接続しないでください。接続した場合、不正アksesとみなされることがあります。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式 (IEEE802.11b) DS-SS方式/OFDM方式 (IEEE802.11g) OFDM方式 (IEEE802.11n)
周波数変更の可否	2.4GHz全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。



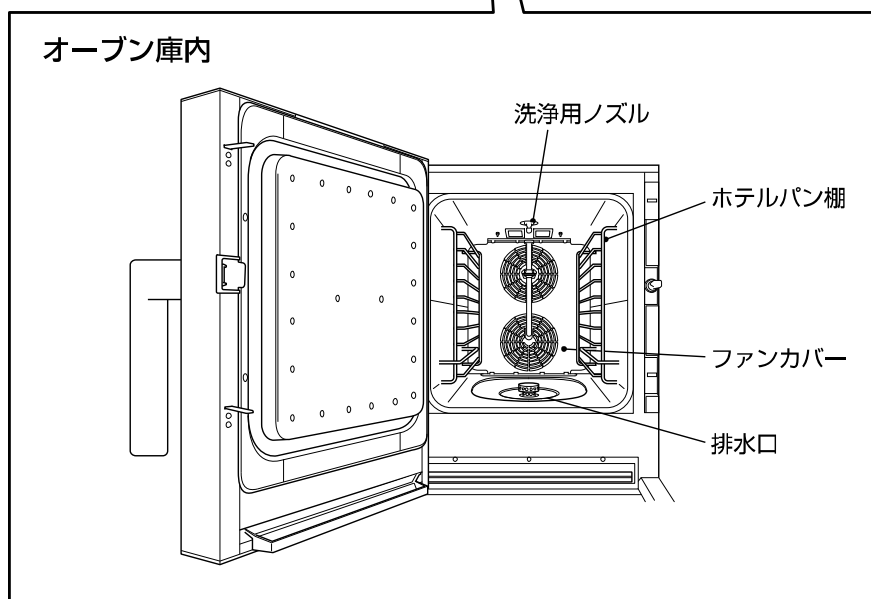
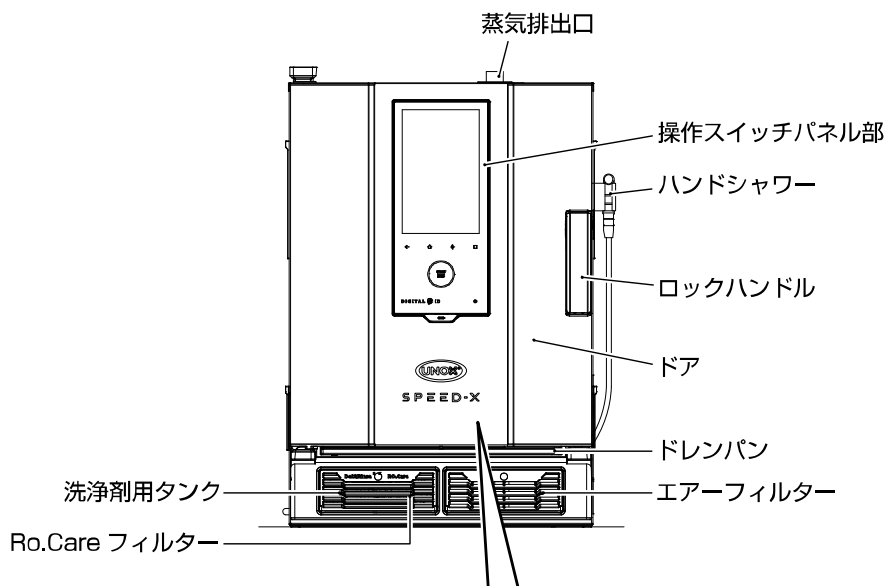
003-160104

本機を無線LANに接続する、または非接続にするときは、お買上げ店にご連絡ください。

# 各部の名称

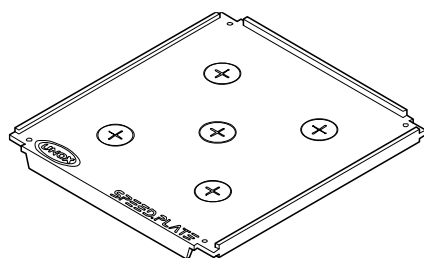
本機は、熱風や蒸気、マイクロ波を使って調理する機械です。

## 本体



## スピードプレート

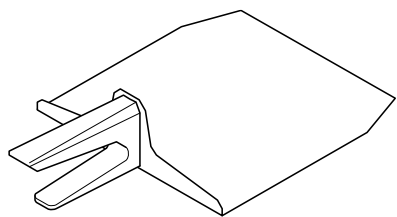
マイクロ波による調理をおこなう場合は、必ず食材を付属の「スピードプレート」に載せて庫内に入れてください。



スピードプレートはリバーシブルになっていますので、調理にあわせて使い分けてください。

## スパチュラ

調理後、庫内から食材を取り出すのに使用します。

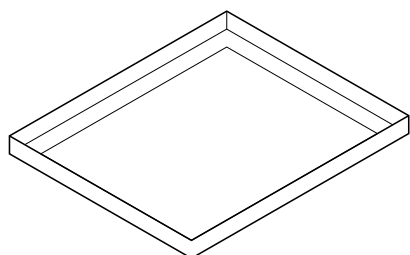


### **お願い**

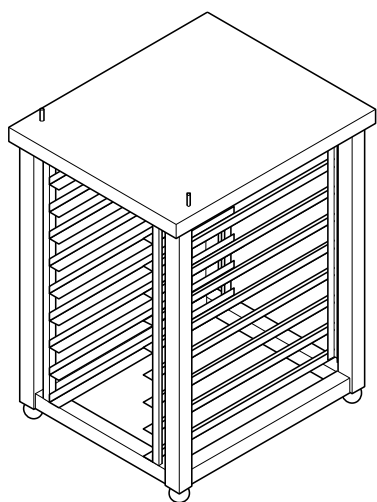
スパチュラは、お客様にて組み立ててからご使用ください。

## バスケット

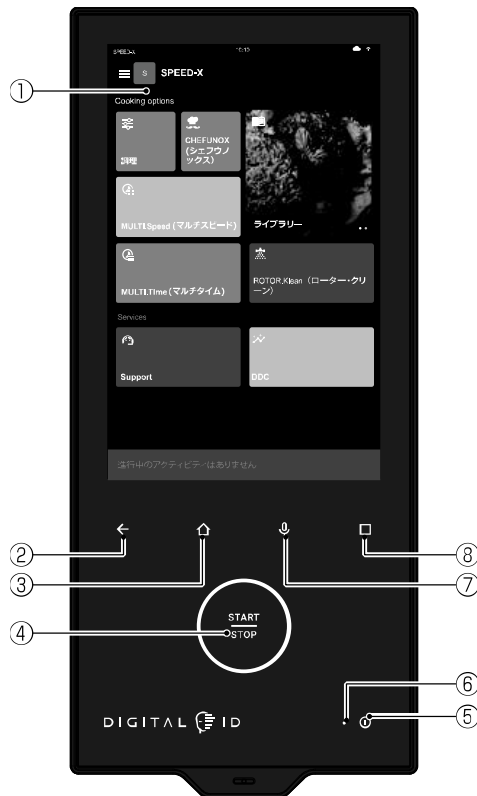
マイクロ波使って調理する場合に、食材をバスケットの中に入れて庫内に入れことができます。熱に強い材質を使用しています。



## 専用設置台 (オプション)



# 操作パネル部



## ①タッチパネル

調理を設定したり、調理動作の確認、機械の設定をしたりします。  
「ホーム画面」(12ページ)を参照してください。

## ②『←』スイッチ

1つ前の画面に戻ります。

## ③『🏠』スイッチ

ホーム画面に戻ります。

## ④『START / STOP』スイッチ

調理を開始するときや、調理を止めるときに使用します。  
調理を止める場合は、3秒間長押ししてください。

## ⑤『🔘』スイッチ

3秒間長押しすると、本機はスリープ状態になります。  
再度3秒間長押しすると、起動し、待機状態になります。

## ⑥電源ランプ

緑色に点灯：電源オンの状態。  
赤色に点灯：スリープモードの状態。

## ⑦『🗣️』スイッチ

使用しません。

## ⑧『🗄️』スイッチ

ショートカットを設定することができます。  
「ショートカットについて」(69ページ)を参照してください。

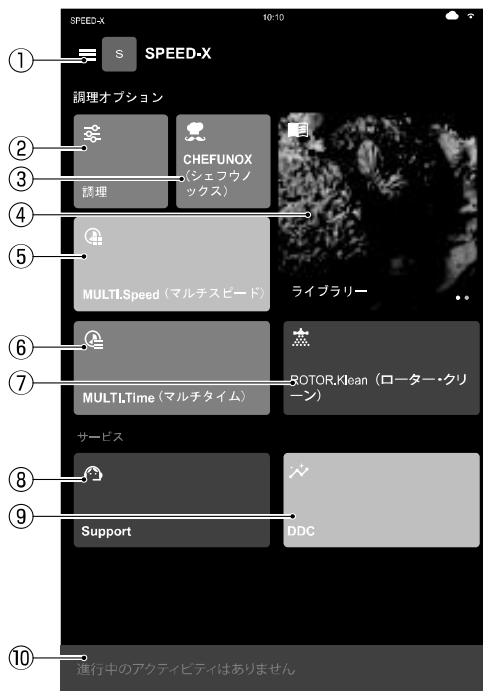
## お願い

タッチパネルは、強い力をかけたり、衝撃をあたえたりしないでください。  
タッチパネルを破損する原因になります。

# ホーム画面

## メモ

下記の画面の表示はイメージです。  
ソフトウェアのバージョンにより表示されるアイコンやレイアウトが変わる場合があります。  
お客様によりカスタムすることもできます。



### ① 「☰」

ユーザー設定画面を表示させます。  
ユーザー設定画面では、本機を無線LANに接続したり、本機のアカウントを設定したりすることができます。

### ② 「調理」アイコン

調理の設定をおこなって食材を調理します。

### ③ 「CHEFUNOX(シェフウノックス)」アイコン

本機に登録されているレシピを使用して調理をおこないます。  
食材の大きさや重さ、加熱度にあわせて調整することができます。

### ④ 「ライブラリー」アイコン

お客様のオリジナルのレシピを登録しておくことができます。

### ⑤ 「MULTI.Speed(マルチスピード)」アイコン

「HYPER.Speed」を使用する調理で、調理温度、マイクロ波の量が同じで、調理時間が異なる食材を同時に最大4つまで調理することができます。

### ⑥ 「MULTI.Time」アイコン

調理温度、マイクロ波の量が同じで、調理時間が異なる食材を同時に最大10段まで調理することができます。  
「HYPER.Speed」はご使用いただけません。

### ⑦ 「ROTOR.Klean(ローター・クリーン)」アイコン

調理の設定などで、値を小さくするときに使用します。

### ⑧ 「Support」アイコン

使用しません。

### ⑨ 「DDC」アイコン

過去の電気使用量、水道水の使用量を確認することができます。

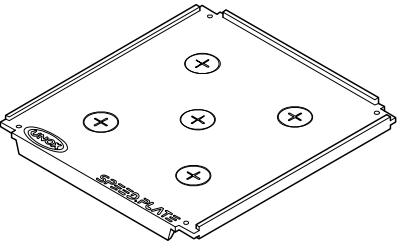
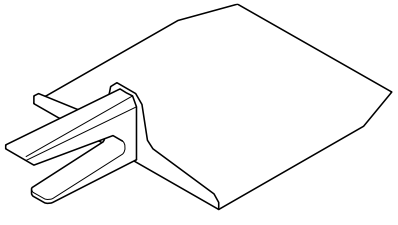
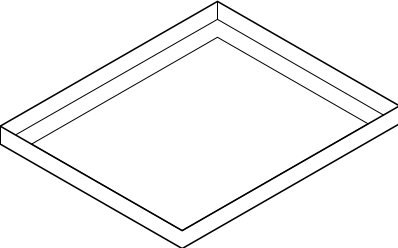



### ⑩ 「進行中のアクティビティはありません。」

調理、または「ROTOR.Klean(ローター・クリーン)」の動作中は、調理中または洗浄中の表示と残り時間が表示されます。



# 付属品、オプション

## 付属品

 <p>スピードプレート 1枚</p>	 <p>スパチュラ 1個</p>	 <p>バスケット 1個</p>
 <p>専用洗剤『Det&amp;Rinse』(1L) 1本</p>	 <p>取扱説明書(本書) 1冊</p>	 <p>ユーザー設定説明書 1冊</p>

据付工事説明書..... 1冊  
 保証書..... 1部

## オプション

専用設置台 (SPEED-X用)  
 ホテルパン GN2/3

# UIP(ウノックスインテリジェントパフォーマンス)機能

UIP(ウノックスインテリジェントパフォーマンス)機能は、本機に搭載された機能です。

UIP(ウノックスインテリジェントパフォーマンス)機能をご使用いただくと、食材を最適な状態に仕上げるために、庫内にある温度センサーからの温度値を計算し、予熱の時間や温度、調理時間や調理温度を自動で計算し、調整します。

UIP(ウノックスインテリジェントパフォーマンス)機能には、以下の2種類があります。

「ADAPTIVE.Cooking (アダプティブクッキング) 」

「SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング) 」

調理デフォルト設定の「ADAPTIVE.Cooking (アダプティブクッキング) 」と「SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング) 」は、オン (ON) の状態になっています。

各機能については、以下に説明します。

## ADAPTIVE.Cooking (アダプティブクッキング)

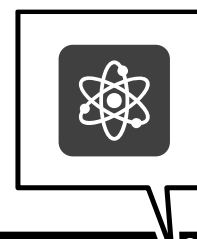
通常、1段のみ調理する場合と、複数段を調理する場合とでは、同じ調理時間や調理温度、蒸気量、風量の設定で調理をおこなうと庫内温度のあがりかたが異なるため、調理の仕上がりに違いが発生します。

そのため、調理するかたが調理の仕上がりの違いを考慮して、調理時間や調理温度、蒸気量、風量をその都度変えて設定する必要があります。

「ADAPTIVE.Cooking (アダプティブクッキング) 」機能を使うと、機械が庫内温度センサーや湿度センサーからの情報をもとに計算し、調理時間や調理温度、蒸気量を自動で補整します。

1段のみ調理した場合と、複数段を調理した場合で仕上がりに差が出ないように調理されます。

複数段を調理した場合に発生しやすい、棚位置による仕上がりのムラも抑えられます。



## SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング)

「SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング)」機能を使うと、機械が設定した予熱時間と温度、設定した調理温度、庫内温度センサーからの情報を計算し、機械が予熱時間や予熱温度を自動で補整します。

1日の最初に調理をおこなう、または前回の調理から時間が空いたなどの理由で、庫内の温度が下がっている場合に、庫内の部分的な温度差が発生するのを抑えます。

事前に調理した後の庫内の温度情報を元に、予熱の有無も判断し、予熱の必要がない場合は、予熱をスキップして、食材を庫内に入れるよう促す画面が表示されます。



# 操作手順

## 電源を入れる

### 1. 水道栓を開けてください

### 2. 本機専用ブレーカーを『ON(入)』にしてください

操作パネルの右下にある電源スイッチのLEDが緑色に点灯し、『START / STOP』スイッチが光ります。  
約7秒後、タッチパネルに「UNOX」のロゴを表示します。



ホーム画面が表示されます。



### 3. 使用前にハンドシャワーを使って庫内を水ですすいでください

本機のドアを開けて、ハンドシャワーを庫内に向けて水を出し、庫内をきれいにすすいでください。

# 調理内容の設定をおこなう

## 1. ホーム画面で『調理』アイコンをタップしてください

「調理セット」の画面が表示されます。



## 2. 予熱を設定してください

本機に食材を入れて調理する前に、予熱で庫内を温めて置くと、食材の調理ムラを抑えることができます。

予熱を設定する場合は、画面左端を指で右方向にスクロールしてください。

予熱の設定画面が表示されます。



### 「SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング)」を使用する場合

#### メモ

SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング) を使用すると、設定した調理温度、庫内温度センサーからの情報を元に計算し、機械が予熱時間や予熱温度を自動で補整します。

「SMART.Preheating (スマート・プリヒーティング)」をオン (ON) にしてください。

設定後、指で画面を左側にスクロールして、調理内容設定の画面に戻ってください。



## 「マニュアル予熱」を使用する場合（「SMART.Preheating（スマート・プリヒーティング）」をOFF）

「SMART.Preheating（スマート・プリヒーティング）」をオフ（OFF）にしてください。

予熱の時間と温度を設定してください。

設定範囲

時間：00：00～59：59（59分59秒）

温度：30～260℃

### メモ

時間を設定しなかった場合は、調理開始すると予熱動作がスキップされます。

設定後、指で画面を左側にスクロールして、調理設定の画面に戻ってください。

お好みにより機能をON、またはOFFに設定してください。  
指で画面を右側にスクロールすると、設定画面に戻ります。



## 3. プリセット調理プログラムのアイコンをタップしてください

調理内容を設定する画面が表示されます。

プリセット調理プログラムは、調理時間、調理温度、蒸気、乾燥、ファン動作を設定するプリセット調理プログラム「マニュアル」と、あらかじめ調理時間以外のいくつかの値が設定されている17種類のプリセット調理プログラムがあります。



#### 4. 調理時間を設定してください

※右図は「マニュアル」の画面です。

「時」「分」「秒」を設定してください。

設定範囲

00:00:00~09:59:59 (9時間59分59秒)

値の部分指で上下にスクロールして値を選択してください。

時間の値を3秒間変更しないと、表示されている時間は白色に戻り値を記憶します。



#### 5. 調理温度を設定してください

「マニュアル」の温度設定範囲；

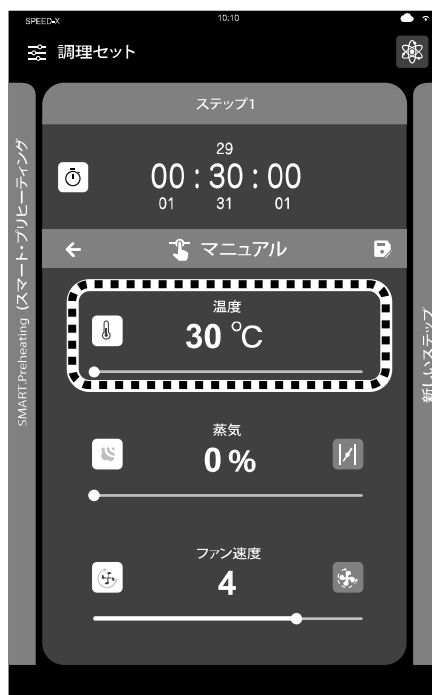
30~260°C

プリセット調理プログラムの温度設定範囲；

プリセット調理プログラムにより異なります。



表示されている調理温度の下のゲージを指で操作することでも調理温度の値を変更することができます。

温度の値を3秒間変更しないと、表示されている温度は白色に戻り値を記憶します。



## 6. 蒸気、または乾燥を設定してください

蒸気を設定する場合は、『』アイコンをタップしてください。

『』アイコンが『』に変わり、蒸気の設定が可能になります。



「マニュアル」の蒸気設定範囲：  
0～100%

プリセット調理プログラムの蒸気設定範囲：  
プリセット調理プログラムにより異なります。

蒸気の数値は、10%刻みで変更できます。

蒸気の数値を3秒間変更しないと、表示されている値は白色に戻り値を記憶します。

乾燥を設定する場合は、『』アイコンをタップしてください。

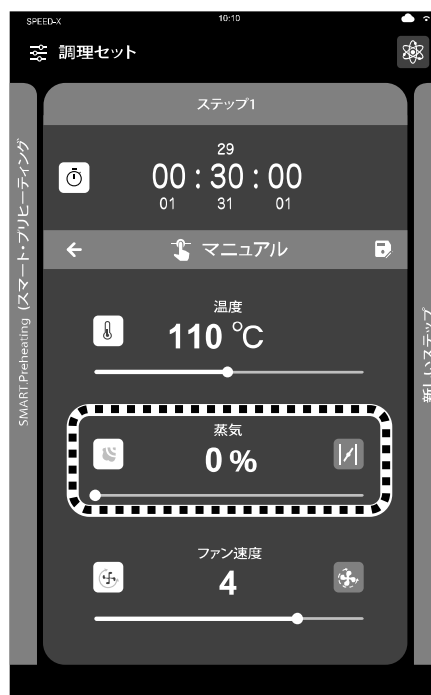
『』アイコンが『』に変わり、乾燥の設定が可能になります。

「マニュアル」の蒸気設定範囲：  
0～100%

プリセット調理プログラムの蒸気設定範囲：  
プリセット調理プログラムにより異なります。

乾燥の数値は、10%刻みで変更できます。

乾燥の数値を3秒間変更しないと、表示されている値は白色に戻り値を記憶します。



## 7. 庫内ファンの回転の種類と、ファンの速度設定してください

ファン速度、またはパルスファンを選択してください。

### メモ

ファン速度は、調理中、庫内温度が設定温度を超えた場合、ヒーターの通電が止まります。

ヒーターの通電が止まっても庫内ファンは回転を続けます。

庫内温度が設定温度より1℃以上低くなると、再びヒーターに通電されます。



パルスファンは、調理中、庫内温度が設定温度を超えた場合、庫内ファンの回転が止まり、ヒーターの通電も止まります。

庫内温度が設定温度より1℃以上低くなると、再びヒーターに通電され、庫内ファンが回転します。設定した時間内、この動作を繰り返します。





ファン速度を設定する場合は、『』アイコンをタップしてください。

『』アイコンが『』に変わり、ファンの速度設定が可能になります。

「マニュアル」のファン速度設定範囲；

1～5



プリセット調理プログラムのファン速度設定範囲；

プリセット調理プログラムにより異なります。

表示されている速度の下のゲージを指で操作することでも速度の値を変更することができます。

ファン速度を3秒間変更しないと、表示されている値は白色に戻り値を記憶します。

パルスファンを設定する場合は、『』アイコンをタップしてください。

『』アイコンが『』に変わり、ファンの速度設定が可能になります。

「マニュアル」のファン速度設定範囲；

1～5

プリセット調理プログラムのファン速度設定範囲；

プリセット調理プログラムにより異なります。

表示されている速度の下のゲージを指で操作することでも速度の値を変更することができます。

ファン速度を3秒間変更しないと、表示されている値は白色に戻り値を記憶します。

## 8. 次のステップの設定をおこなってください

次のステップを設定する場合は、画面も右端を指で左方向にスクロールしてください。

次のステップの設定画面が表示されます。

「ステップ1」と同様の手順で、各設定をおこなってください。

プリセット調理プログラムを選択してください。

調理時間を設定してください。

調理温度を設定してください。

蒸気、または乾燥を設定してください。

庫内ファンの回転の種類と、ファン速度を設定してください。

調理のステップは、ステップ9（9件）まで設定することができます。

次のステップの設定をおこなわない場合は、「食材を調理する」（22ページ）に進んでください。



## 9. 各ステップの設定が完了したら調理を開始してください

「食材を調理する」（22ページ）を参照して調理をおこなってください。

調理内容の設定は、レシピとして「ライブラリー」に保存しておくことができます。

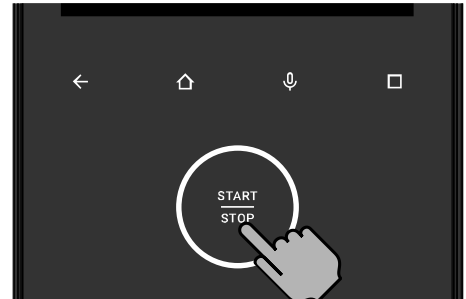
調理内容の設定をレシピとして保存する場合は、「オリジナルの調理内容を「ライブラリー」にレシピとして保存する」（25ページ）を参照してください。

# 食材を調理する

## 1. ドアを閉めてください

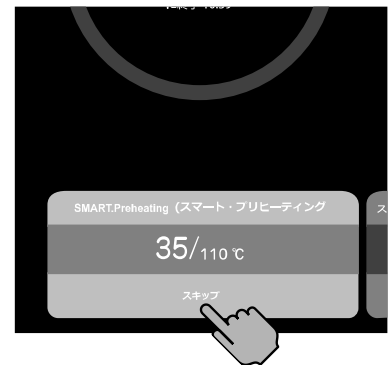
## 2. 『START/STOP』スイッチを押して、調理を始めてください

「ピー」とブザーが鳴って予熱が始まります。



### メモ

予熱の動作は、スキップさせることができます。  
予熱の動作をスキップさせたい場合は、『スキップ』をタップしてください。



予熱が終了すると、「ピーピー…」とブザーが鳴ります。

### メモ

「START/STOP」スイッチを押して直ぐに、ブザーが鳴ることがあります。  
これは、すでに庫内が予熱設定した温度以上になっているからです。

予熱の動作をスキップさせたい場合は、「スキップ」をタップしてください

予熱の動作が終了され「ピーピー…」とブザーが鳴ります。



## 3. 本機のドアを開けて食材を庫内に入れてください

ホテルパンに乗せた食材を庫内に入れてください。

棚1段の耐荷重 : 4.5kg / 棚

棚全段に食材を入れた場合の耐荷重 : 16.5kg

食材を入れた後、ドアをしっかりと閉めてください。

画面にステップ1の調理時間が表示され、「ピー」とブザーが鳴って調理が始まります。  
調理中、画面に調理時間のカウントダウンが表示されます。



### メモ

調理の途中でも、設定内容を確認することや変更することができます。

画面下に表示されているステップをタップすると、設定内容を確認できる画面が表示されます。



この画面が表示されている間、設定内容を変更することができます。

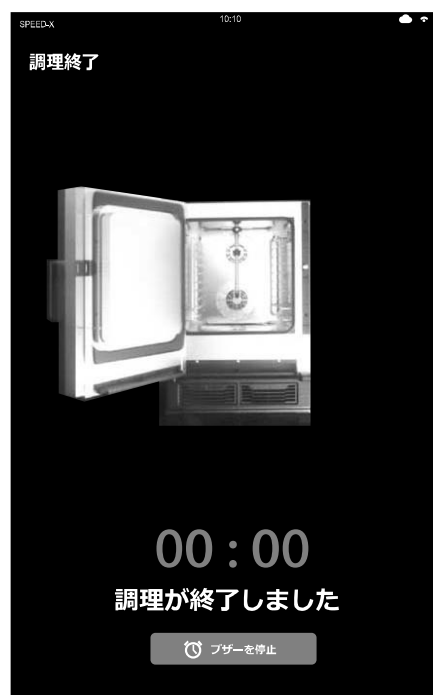
設定内容を変更した場合は、画面右上の『保存』アイコンをタップすると変更内容が調理に反映され、調理時間のカウントダウンの表示に戻ります。

画面左上の『▼』アイコンをタップすると、調理時間のカウントダウンの表示に戻ります。

調理を途中で止める場合は『START/STOP』スイッチを3秒間長押しすると止まります。


調理が終了すると、右のような画面が表示され、「ピー…」とブザーが鳴ります。


ブザーは、『ブザーを停止』アイコンをタップするか、10秒経過する、またはドアを開けると止まります。



#### 4. ドアを開けて食材を取り出してください

**警告**

 **調理終了後、ドアを開けるときは、一気に開けずに徐々に開けること**  
ドアを開けたとき、自動的にモーターブレーキが作動してファンが停止しますので、熱気や蒸気が大量に流出することはありませんが、安全のためにドアは一気にはけないでください。  
熱気や蒸気がかかると、やけどの原因になります。

 **調理完了直後のホテルパンは、素手で持たないこと**  
調理完了直後のホテルパンは、高温になっているため、素手で持ちますとやけどします。

ドアを閉めると、右のような画面が表示されます。

#### メモ

『リピートクッキング』アイコンをタップすると、最後におこなった調理内容で再度調理をおこないます。

『ステップを確認』アイコンをタップすると、設定の画面が表示され、各設定を変更することができます。

『保存』アイコンをタップすると、調理内容を「ライブラリー」に保存することができます。

「食材の調理終了後、調理内容をレシピとして保存」(39ページ)を参照してください。



# オリジナルの調理内容を「ライブラリー」にレシピとして保存する

お客様によるオリジナルの調理内容をレシピとして「ライブラリー」に保存することができます。

オリジナルの調理は、「ライブラリー」にレシピとして保存しておくことで、各設定（予熱、ステップ、時間、温度、加湿、乾燥など）をする手間が省けます。

ここでは、調理内容を設定して保存する方法について説明します。

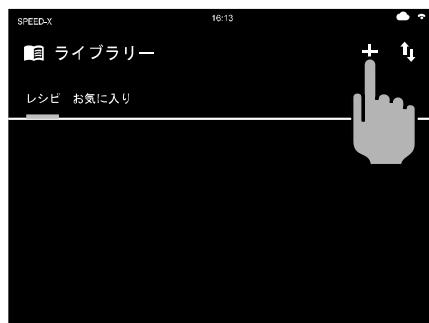
## 1. ホーム画面で『ライブラリー』アイコンをタップしてください

「ライブラリー」の画面が表示されます。



## 2. 『+』アイコンをタップしてください

設定画面が表示されます。



## 3. 各項目を設定してください

### 画像を編集

画像の一覧が表示されます。  
お好みの画像をタップしてください。

### レシピ名

入力画面が表示されます。  
レシピの名前を入力してください。

### レシピブック

入力画面が表示されます。

### 調理プログラム

調理内容の設定画面が表示されます。

### 食材

入力画面が表示されます。  
食材のコメントなどを入力してください。

### 準備

入力画面が表示されます。  
レシピの説明やコメントなどを入力してください。



#### 4. 『保存』アイコンをタップして保存してください 確認画面が表示されます。



#### 5. 内容を確認してください

修正する場合は、『⋮』アイコンをタップして、『編集』をタップすると設定画面が表示されます。

このレシピの複製を作る場合は、『⋮』アイコンをタップして、『複製』をタップすると同じ調理内容のレシピの複製が「ライブラリー」に作成されます。

このレシピを削除する場合は、『⋮』アイコンをタップして、『削除』をタップすると削除されます。

レシピを「お気に入り」にも登録する場合は画面右上の『♡』をタップして『♡』に変えてください。

#### メモ

たくさんのレシピの中から、使用頻度の高いものを「お気に入り」に保存しておくことで、探す手間をはぶくことができます。

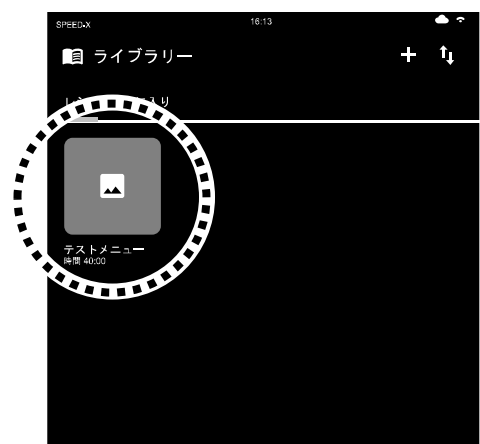


#### 6. 内容に間違いがなければ『←』か『🏠』をタップしてください

『←』をタップした場合、「ライブラリー」の画面に戻ります。

レシピのアイコンが追加されていることを確認してください。

『🏠』をタップした場合、ホーム画面に戻ります。



# 「ライブラリー」に保存したレシピを使って調理する

ここでは、「ライブラリー」に保存したレシピを使って調理をする方法について説明します。

レシピの保存方法については、「オリジナルの調理内容を「ライブラリー」にレシピとして保存する」(25ページ)を参照してください。

よく使うレシピは、「ライブラリー」に保存しておくことで、調理のたびにステップの設定(時間や温度、加湿、乾燥など)をする手間が省けます。

## 1. ホーム画面で『ライブラリー』アイコンをタップしてください

「ライブラリー」の画面が表示されます。



## 2. 使用するレシピをタップしてください

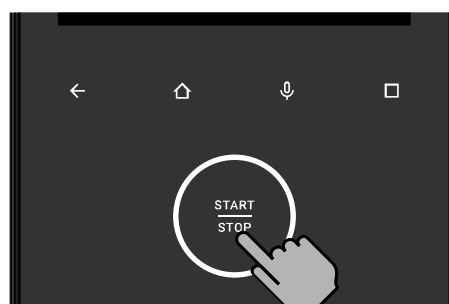
レシピの内容が表示されます。



「お気に入り」に保存したレシピを使用する場合は、「お気に入り」をタップして画面を切り替えて、使用するレシピをタップしてください。



## 3. 『START/STOP』スイッチを押して、調理を始めてください



# お手入れ

いつも清潔にご使用いただくためと、機械を長持ちさせるために、必ず「お手入れ」をおこなってください。

## ⚠ 警告



**庫内以外には直接水をかけないこと**  
漏電、ショート、感電の原因になります。

## ⚠ 注意



**専用洗剤「Det&Rinse」を取り扱うときは、ゴム手袋、保護メガネを着用すること**  
手にかかったりしますと、手荒れの原因になります。  
目に入った場合、目を傷める原因になります。

## お願い

自動洗浄機能を使って、庫内を洗浄する洗剤は、必ず専用洗剤「Det&Rinse」をご使用ください。  
専用洗剤「Det&Rinse」以外の洗剤を使用された場合、不具合や故障の原因になります。  
専用洗剤「Det&Rinse」以外を使用されて発生した不具合や故障は、保証対象外となりますので、  
ご注意ください。

専用洗剤「Det&Rinse」がなくなりましたら、お買い上げ店にご注文ください。

専用洗剤「Det&Rinse」は、高温や直射日光を避け、なるべく冷所で保管してください。

専用洗剤「Det&Rinse」は、子供の手の届くところには、置かないでください。

次亜塩素酸を含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。

部品の劣化、変色の原因になります。

清掃をするとき、クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないでください。

傷がついたり、錆の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗剤は絶対に使用しないでください。

やむを得ず、塩素系の洗剤や電解酸性水などを使用して洗浄をおこなう場合は、漬け置きしないで洗浄してください。

洗浄後は、十分すすいでから速やかに水気を切り、完全に乾燥させてください。

塩素系の洗剤や電解酸性水、オゾン水などに、漬け置きますと、錆および腐食の原因になります。

除菌洗浄をおこなう際の洗剤は、無泡性および低発泡性で、厨房設備および調理器具用のものを使用し、入れすぎないようにしてください。

濃度が濃すぎると金属、プラスチック、樹脂の部品を損傷します。

洗剤、アルコール除菌剤の使用については、各々の定める使用方法および、使用上の注意事項に従ってください。



# 自動洗浄機能「ROTOR.Klean (ローター・クリーン)」を使って庫内の洗浄

本機に、庫内を自動洗浄機能「ROTOR.Klean (ローター・クリーン)」で洗浄することができます。  
ここでは、自動洗浄機能「ROTOR.Klean (ローター・クリーン)」を使って庫内を洗浄する方法について説明します。

## 1. 庫内からスピードプレートやホテルパンなどは取り出しておいてください

庫内にスピードプレートやホテルパンなどがあると、洗剤や水が庫内に行きわたらなくなるため、十分な洗浄効果が得られません。

## 2. ホーム画面で、「ROTOR.Klean (ローター・クリーン)」アイコンをタップしてください

「ROTOR.Klean (ローター・クリーン)」の画面が表示されます。



## 3. お好みの自動洗浄をタップしてください

### お願い

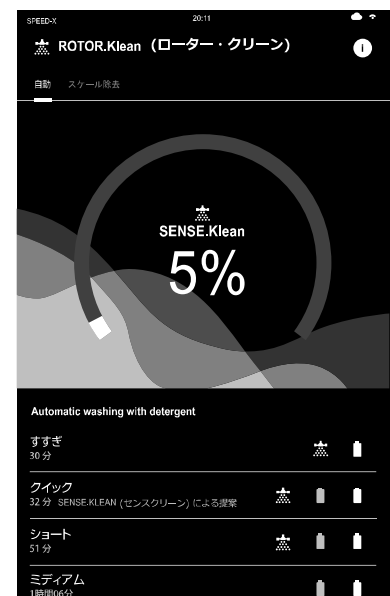
「すすぎ」「クイック」「ショート」「ミディアム」「ロング」のいずれかで自動洗浄する場合は、洗浄剤用タンク内に洗浄剤が入っていることを確認してください。

洗浄剤用タンク内に洗浄剤が入っていない、または少なくなっている場合は、「専用洗浄剤『Def&Rinse』の補充方法」(35ページ)を参照して洗浄剤を入れてください。

### メモ

自動洗浄の項目に青色で表示されている

「SENSE.KLEAN(センスクリーン)」は、前回自動洗浄後におこなった全調理のデータを計算して、妥当な自動洗浄をお知らせしています。



各自動洗浄の内容は、下記表のようになっています。

項目	動作内容
すすぎ	水を庫内に吹きつけて、すすぎ洗浄します。

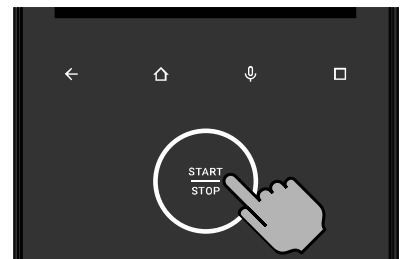
項目	動作内容
クイック	洗剤を庫内に吹きつけて洗浄します。 洗浄後は、水を庫内に吹きつけて、すすぎます。 各洗浄の所要時間は、ソフトウェアのバージョンにより変わることがあります。
ショート	
ミディアム	
ロング	

#### 4. 自動洗浄をおこなってください

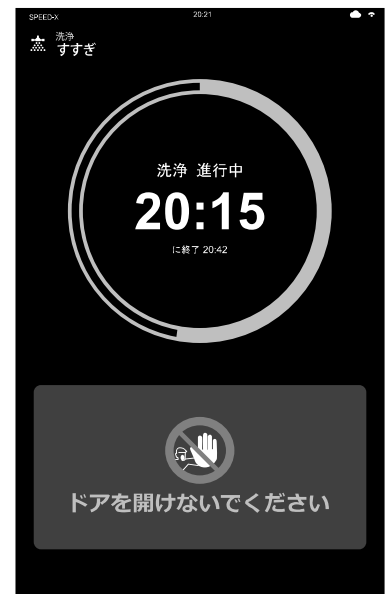
「START/STOP」スイッチを押してください。  
自動洗浄が始まります。

##### お願い

自動洗浄中は、ドアを開けないでください。



右の画面は、「すすぎ」を選択した場合に表示される画面です。  
画面中央に表示されている時間は自動洗浄終了予定時刻です。  
庫内温度が高い場合は、本機は自動で庫内に蒸気を発生させて  
庫内温度を下げた後、自動洗浄を始めます。  
庫内温度を下げている間、下記のような画面が表示されます。



自動洗浄が終了すると、右のような画面が表示されます。

##### メモ

もう一度、同じ自動洗浄をおこなう場合は、「繰り返し洗浄」をタップしてください。



## お願い

自動洗浄終了後、庫内の乾燥が不十分な場合は、プリセット調理プログラムの「マニュアル」を使用して庫内を乾燥させてください。

庫内の乾燥が不十分だと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。  
錆の発生の原因にもなります。

庫内の乾燥させる場合は、下記の内容を設定し、運転してください。

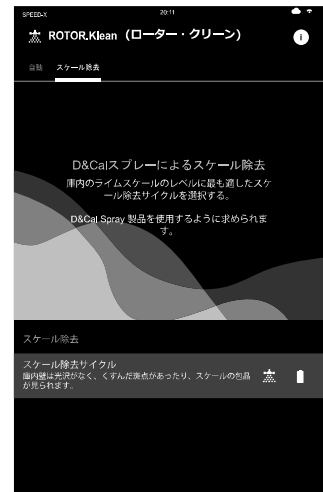
時間	: 10分
庫内温度	: 150℃
乾燥 (%)	: 100%
ファン速度	: 4

洗剤を使った自動洗浄が途中で止まった、または自動洗浄を途中で止めた場合は、庫内に洗剤の成分が残っている可能性があります。

もう一度、同じ自動洗浄をおこなうか、自動洗浄の「すすぎ」をおこなって洗剤を洗い流してください。

## メモ

「スケール除去」はお使いいただけません。



## 5. 庫内の温度が60℃以下になるまで待ってください

### お願い

庫内の温度が60℃を超えているときは、庫内に大量の水をかけないでください。  
変形、および破損する恐れがあります。

庫内に少量の水をかけ、蒸発しなくなる程度（庫内温度約60℃以下）までお待ちください。

## 6. 庫内に残った水分などを拭き取ってください

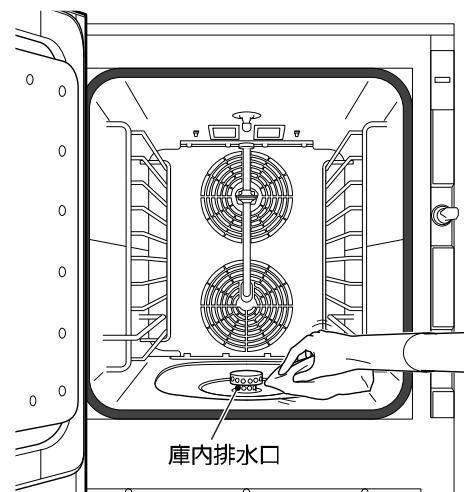
### 注意



庫内が熱い状態のときは、庫内各部位に直接触れないこと  
庫内に触れた場合、やけどの原因になります。

乾いたきれいな布で庫内に残っている水分をきれいに拭き取ってください。

庫内下部にある庫内排水口の清掃をしてください。  
排水管部分の詰まりを防止するため、庫内排水口のまわりに付着している食材や水を布などで、丁寧に拭き取ってください。



## 7. ドアとドアの内側、ドアパッキンの清掃をしてください

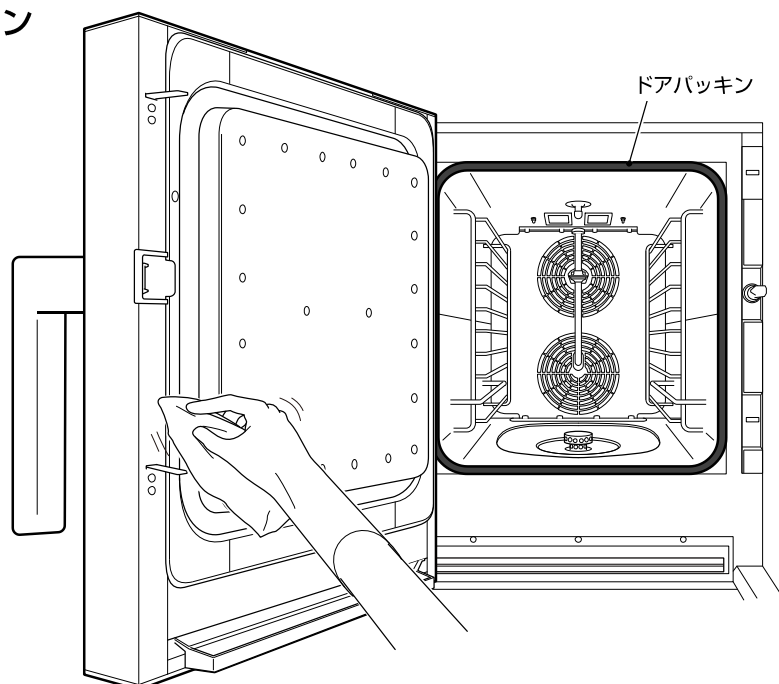
### お願い

ドアのタッチパネル部には、水や洗剤などを直接かけないでください。  
故障の原因になります。

中性洗剤を布やスポンジなどに染みこませて、きれいに拭いてください。

水を含ませた布などで、洗剤成分を十分に拭き取ってください。

乾いた布で残っている水分をきれいに拭き取ってください。



## 8. 本体外装の清掃をしてください

### お願い

本機の庫内以外には、水や洗剤などを直接かけないでください。

機械内部に入りますと、故障の原因になります。

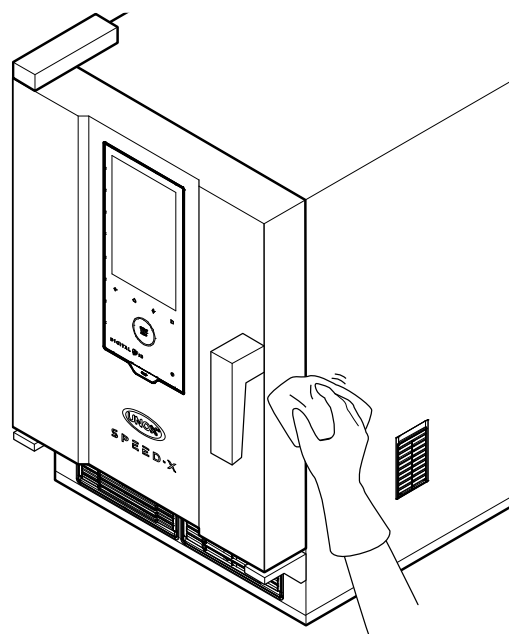
タッチパネル部を清掃するときは、強い力をかけないようにしてください。

強い力をかけますと、破損の原因になります。

中性洗剤を布やスポンジなどに染みこませて、本機の外装をきれいに拭いてください。

水を含ませた布などで、洗剤成分を十分に拭き取ってください。

乾いた布で残っている水分をきれいに拭き取ってください。



# 庫内のお手入れ方法

本機をより清潔にお使いいただくために、定期的に庫内のお手入れをおこなってください。  
庫内のお手入れは以下の手順を参考におこなってください。

## 1. 庫内の温度が60℃以下になるまで待ってください


### お願い

庫内の温度が60℃を超えているときは、庫内に大量の水をかけないでください。  
変形、および破損する恐れがあります。

庫内にハンドシャワーで少量の水をかけ、蒸発しなくなる程度（庫内温度約60℃以下）までお待ちください。

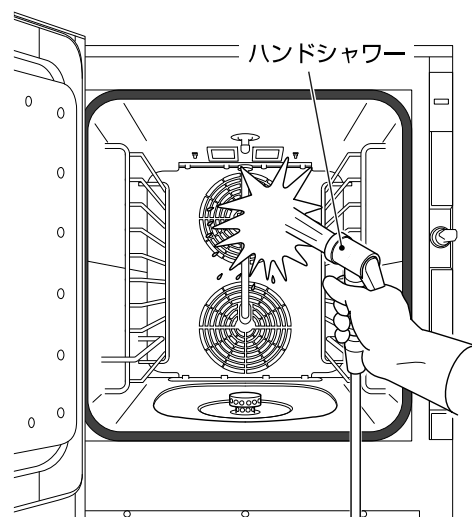
## 2. ハンドシャワーで庫内をすすぎ洗いしてください

**△ 注意**



ハンドシャワーを使って庫内を洗浄する際は、ハンドシャワーから水が勢いよく出るため、水の出しすぎに注意すること。水を出しすぎますと、庫内から水があふれ出る恐れがあります。水があふれ出すと周囲を濡らす原因になります。

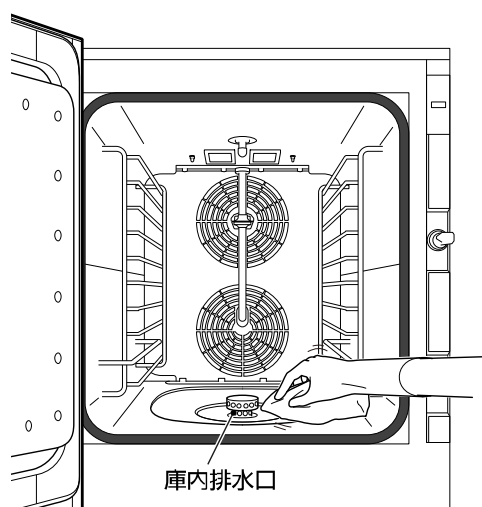
ハンドシャワーで庫内全体に水をかけ、各部分に付着した汚れをよく洗い流してください。



## 3. 庫内に残った水分を拭き取ってください

乾いたきれいな布で庫内に残っている水分をきれいに拭き取ってください。

庫内下部にある庫内排水口の清掃をしてください。  
排水管部分の詰まりを防止するため、庫内排水口のまわりに付着している食材や水を布などで、丁寧に拭き取ってください。



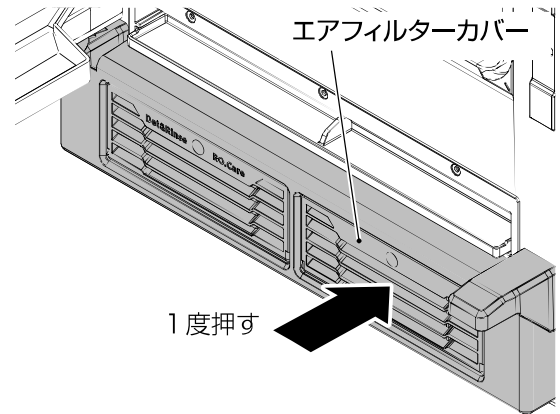
# エアフィルターとドレンパンのお手入れの方法

ここでは、エアフィルターとドレンパンのお手入れの方法について説明します。

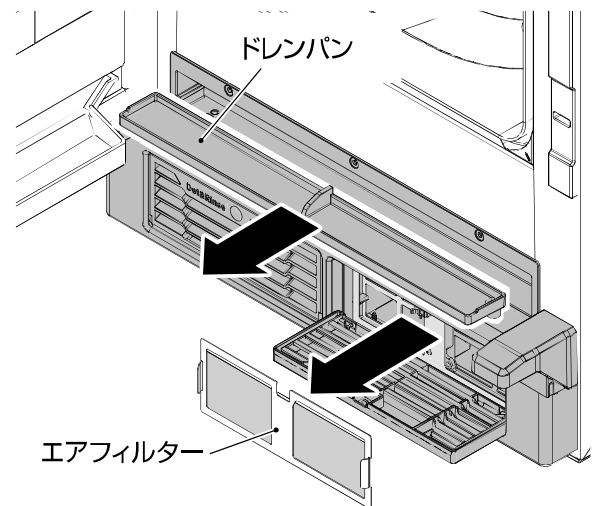
## 1. 本機からエアフィルターとドレンパンを取り外してください

本機下部右側のエアフィルターカバーを開けてエアフィルターを取り外してください

エアフィルターカバーは1度押してカバーを開けてください。



エアフィルターを取り外してください。  
エアフィルターは、マグネットで固定しています。  
左右のツメを持って、手前に引っ張ると簡単に取り外すことができます。



本機下部のドレンパンを取り外してください

ドレンパンは、上に持ち上げながら手前に引くと取り外すことができます。

## 2. エアフィルターとドレンパンを洗ってください

### お願い

エアフィルターは、食器洗浄機では洗浄しないでください。  
破損する原因になります。

エアフィルターとドレンパンは、中性洗剤で洗って汚れをきれいに落としてください。  
洗浄後は、きれいな水で洗剤成分を完全に洗い流してください。  
乾いたきれいな布で水分を拭き取って、空気乾燥してください。

## 3. エアフィルターとドレンパンを本機に元どおり取り付けてください

### お願い

エアフィルターとドレンパンは、必ず取り付けてください。  
取り付けていない状態で調理をおこなわれますと、故障の原因になります。

# 専用洗剤「Det&Rinse」の補充方法

ここでは、本機に専用洗剤「Det&Rinse」を補充する方法について説明します。

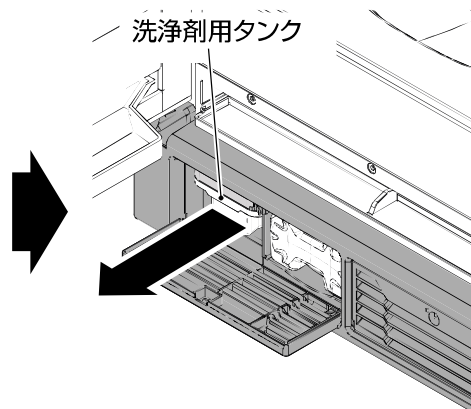
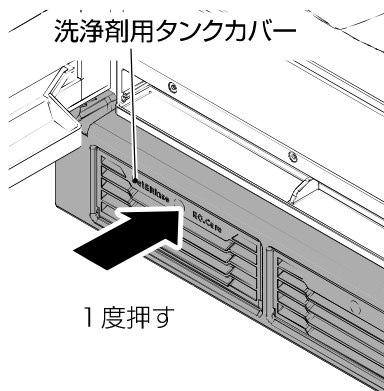
## ⚠ 注意



専用洗剤「Det&Rinse」を取り扱うときは、ゴム手袋、保護メガネを着用すること  
手にかかったりしますと、手荒れの原因になります。  
目に入った場合、目を傷める原因になります。

### 1. 本機下部にある洗剤用タンクを引き出してください

本機下部にある洗剤用タンクカバーを1度押してください。  
カバーが開きます。  
左側にある洗剤用タンクを手前に引き出してください。



### 2. 専用洗剤「Det&Rinse」を補充してください

新しい専用洗剤「Det&Rinse」をご用意ください。

専用洗剤「Det&Rinse」のキャップを取り外してください。

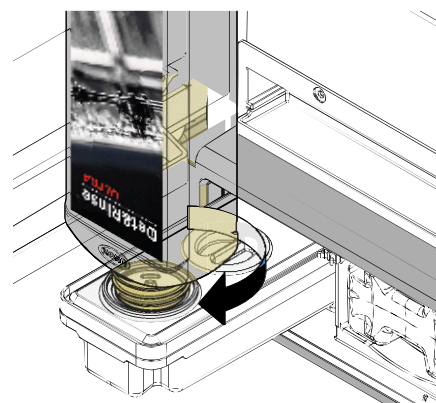
#### お願い

注ぎ口のフィルムは、はがさないでください。

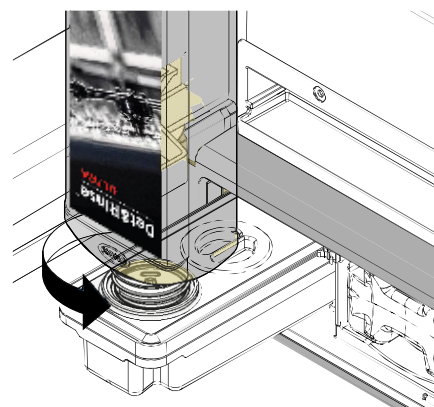


専用洗剤「Det&Rinse」の注ぎ口を下にして、洗剤用タンクの補充口に差し込んで時計方向に回してください。  
洗剤が洗剤用タンク内に入っていきます。

専用洗剤「Det&Rinse」の容器内の洗剤がすべて洗剤用タンク内に入るまで待ってください。



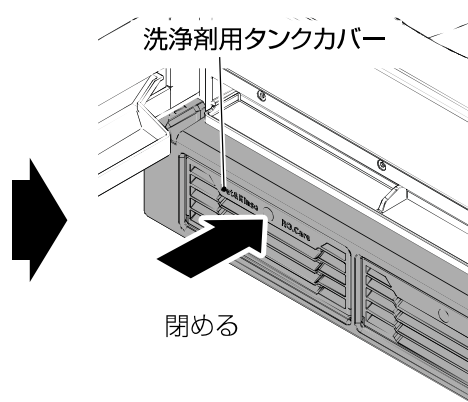
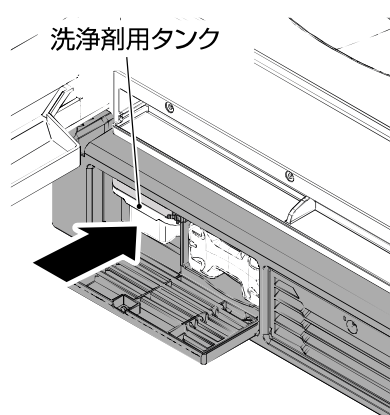
洗剤の補充が完了しましたら、専用洗剤「Det&Rinse」の容器を反時計方向に回して、タンクから取り外してください。



### 3. 洗剤用タンクを元の位置に戻してください

洗剤用タンクを押し込んでください。

洗剤用タンクカバーを閉めてください。



#### **お願い**

「Det&Rinse」は、お買い上げ店、または弊社（株式会社 エフ・エム・アイ）にご注文ください。



# RO.Careフィルターの交換方法

本機には、軟水用「RO.Careフィルター」が取り付けられています。

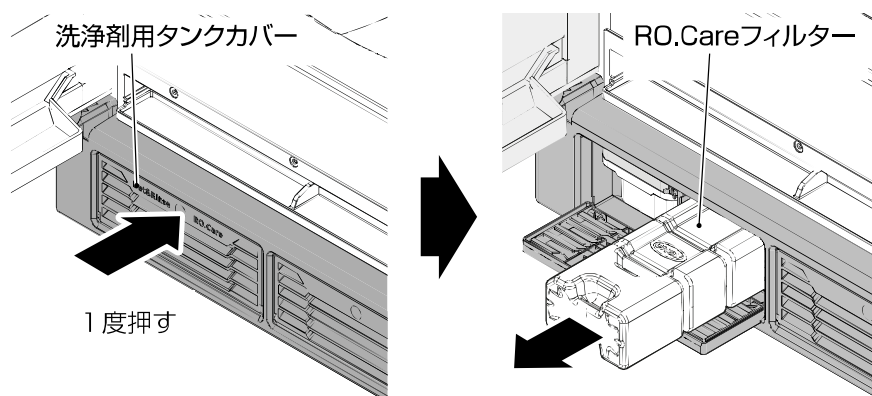
画面に、「RO.Careフィルター」の交換をうながすメッセージが表示されたときは、フィルターを交換してください。

ここでは、「RO.Careフィルター」を交換する方法について説明します。

## 1. 本機下部にある「RO.Careフィルター」を取り出してください

本機下部にある洗浄剤用タンクカバーを1度押してください。カバーが開きます。

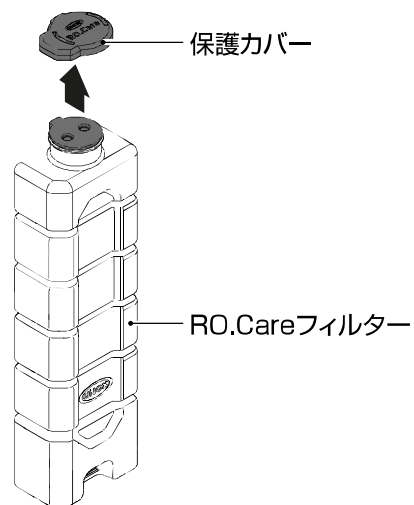
右側にある「RO.Careフィルター」を抜き取ってください。



## 2. 新しい「RO.Careフィルター」を本機にセットしてください

新しい「RO.Careフィルター」をご用意ください。

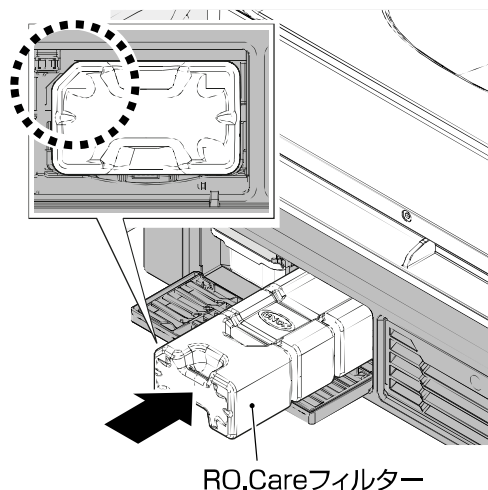
「RO.Careフィルター」の保護カバーを取り外してください。



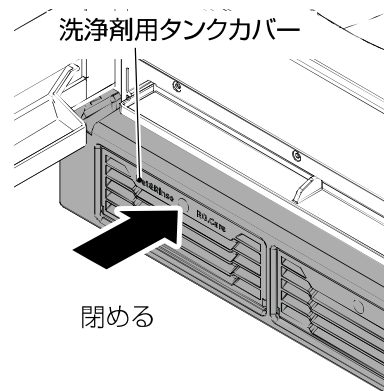
「RO.Careフィルター」をセットし、奥までしっかりと押し込んでください。

### お願い

「RO.Care フィルター」は、セットする向きがありますので、右図を参考にしてください。



### 3. 洗剤用タンクカバーを閉めてください



#### **お願い**

「RO.Care フィルター」は、お買い上げ店、または弊社（株式会社 エフ・エム・アイ）にご注文ください。

# ライブラリーとレシピについて

ここでは、調理終了後の調理内容を「ライブラリー」に保存する方法、「ライブラリー」に保存したレシピの修正や複製、削除の方法について説明します。

## 食材の調理終了後、調理内容をレシピとして保存

本機は、調理終了直後の調理内容をレシピとして「ライブラリー」に保存することができ、必要なときに呼び出して使用することができます。

ここでは、調理終了後のレシピ（調理内容）の保存方法について説明します。

### 1. 調理終了直後、画面右上に表示されている『保存』アイコンをタップしてください

確認画面が表示されます。

画面が切り替わらないときは、1度ドアを開閉してから『保存』アイコンをタップしてください。



### 2. 各項目を設定してください

#### 画像を編集

画像の一覧から、お好みの画像を選択してください。

#### レシピ名（必須）

入力画面が表示されます。

レシピの名前を入力してください。

#### レシピブック

入力画面が表示されます。

#### 調理プログラム

調理内容の設定画面が表示されます。

#### 食材

入力画面が表示されます。

食材のコメントなどを入力してください。



## 準備

入力画面が表示されます。  
レシピの説明やコメントなどを入力してください。

### 3. 『保存』アイコンをタップして保存してください



内容を確認してください。

レシピを「お気に入り」にも登録する場合は画面右上の『♡』をタップして『♡』に変えてください。

#### メモ

たくさんのレシピの中から、使用頻度の高いレシピを「お気に入り」に保存しておくことで、探す手間を減らすことができます。



### 4. 内容に間違いがなければ『←』か『🏠』をタップしてください

『←』をタップした場合、「ライブラリー」の画面に戻ります。  
レシピのアイコンが追加されていることを確認してください。

『🏠』をタップした場合、ホーム画面に戻ります。

## 保存したレシピの設定内容の編集

保存したレシピは、後から内容を修正することができます。

ここでは、保存したレシピ内容の編集方法について説明します。

### 1. ホーム画面で『ライブラリー』アイコンをタップしてください

「ライブラリー」の画面が表示されます。



### 2. 修正したいレシピの名前をタップしてください

レシピの確認画面が表示されます。



### 3. 設定内容を編集してください

画面右上の『⋮』アイコンをタップしてください。

『編集』『複製』『削除』が表示されます。

『編集』をタップしてください。

レシピの編集ができるようになります。

レシピの編集をおこなってください。



編集後は、画面右上の『保存』アイコンをタップして保存してください。

# 保存したレシピの複製を作る

保存したレシピの複製を作ることができます。

ここでは、保存したレシピの複製を作る方法について説明します。

## 1. ホーム画面で『ライブラリー』アイコンをタップしてください

「ライブラリー」の画面が表示されます。



## 2. 複製を作りたいレシピのアイコンをタップしてください

レシピの確認画面が表示されます。



## 3. レシピの複製を作ってください

画面右上の『⋮』アイコンをタップしてください。

『編集』 『複製』 『削除』 が表示されます。

『複製』 をタップしてください。

複製のレシピの名前入力画面が表示されます。

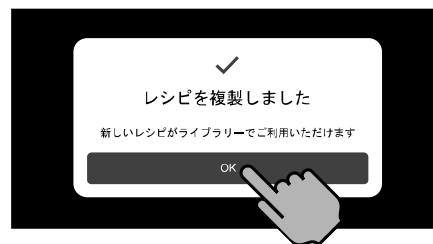


名前を入力して、『複製』アイコンをタップして確定してください。

複製完了をお知らせする画面が表示されます。



『OK』アイコンをタップしてください。



『←』をタップして、「ライブラリー」の画面に戻ってください。

レシピが追加されていることを確認してください。



# 保存したレシピの削除

不要になったレシピを削除することができます。

ここでは、レシピを削除する方法について説明します。

## 1. ホーム画面で『ライブラリー』アイコンをタップしてください

「ライブラリー」の画面が表示されます。



## 2. 削除したいレシピの名前をタップしてください

レシピの確認画面が表示されます。



## 3. レシピを削除ください

画面右上の『⋮』アイコンをタップしてください。

『編集』 『複製』 『削除』 が表示されます。

『削除』 をタップしてください。

確認画面が表示されます。



削除する場合は『はい』アイコンをタップしてください。

削除をキャンセルする場合は『いいえ』アイコンをタップしてください。





レシピが削除されていることを確認してください。



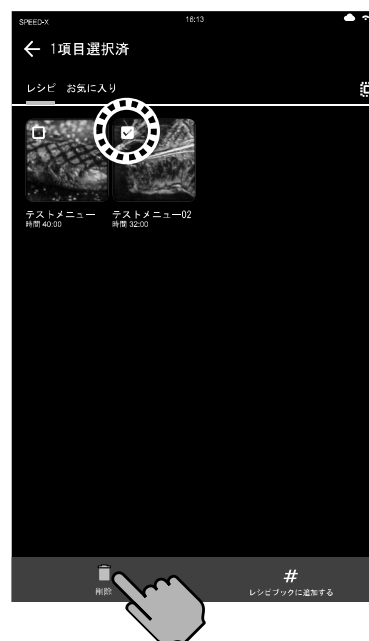
## メモ

レシピを削除する方法は、「ライブラリー」の画面でもおこなうことができます。

「ライブラリー」の画面で、削除するレシピのアイコンを長押ししてください。

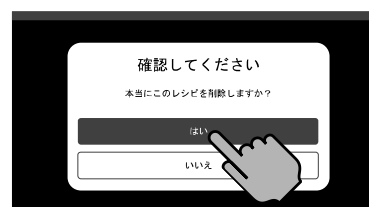


アイコンの左上に「」が表示されます。  
他のアイコンには「」が表示されます。  
他に削除したいレシピがありましたら、レシピのアイコンをタップして、「」を「」に切り替えてください。

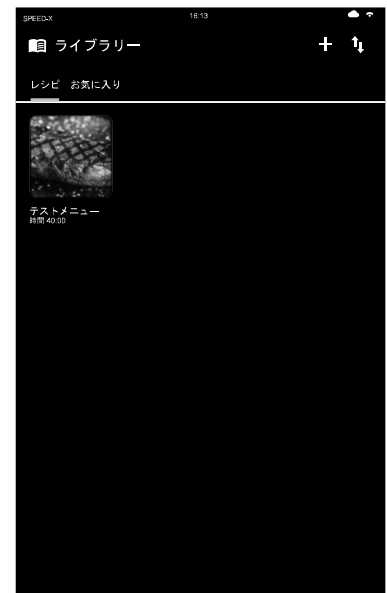


画面下の『削除』をタップしてください。  
確認画面が表示されます。

『はい』アイコンをタップしてください。



レシピが削除されていることを確認してください。



# プリセット調理プログラムについて

プリセット調理プログラムは、既存のもの以外にお客様でオリジナルのものを作って保存し、使用することができます。

プリセット調理プログラムの作り方は以下の2通りあります。

- ①調理内容の設定画面からプリセット調理プログラムを作る方法（47ページ参照）
- ②プリセット調理プログラム一覧の画面の「個人」からおこなう方法（50ページ参照）

いずれの方法でも保存先は同じ場所になります。

既存のプリセット調理プログラムは、内容を編集したり、削除したりすることはできません。

## オリジナルのプリセット調理プログラムを作って保存する （調理内容の設定画面からプリセット調理プログラムを作る）

ここでは、調理内容の設定画面からプリセット調理プログラムを作って保存する方法について説明します。

### 1. 調理内容を設定してください

調理温度の設定

蒸気、または乾燥の設定

ファンの回転の種類と、ファン速度の設定

「HYPER.Speed」の場合は、マイクロ波値の設定

右は、『マニュアル』の画面です。



### 2. 『保存』をタップして設定した調理内容を保存してください

名前入力の画面が表示されます。

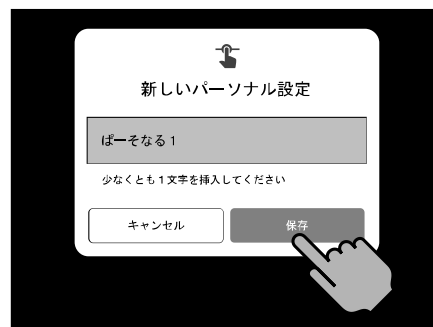


### 3. 新しいプリセット調理プログラムの名前を入力してください

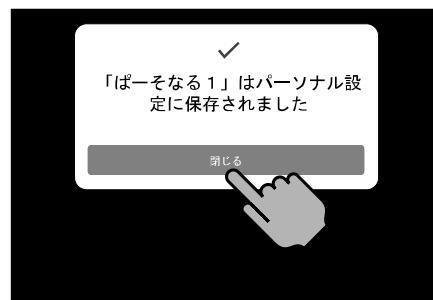
名前を入力した後、『←』をタップしてください。



『保存』アイコンをタップしてください。  
確認の画面が表示されます。



『閉じる』アイコンをタップしてください。



プリセット調理プログラムの名前が、入力した名前になっていることを確認してください。



**メモ**

作ったオリジナルのプリセット調理プログラムは、「個人」に保存されます。  
プリセット調理プログラム一覧の画面で『個人』をタップしてください。  
作られたプリセットプログラムの一覧が表示されます。  
先ほど作ったプリセット調理プログラムが保存されていることを確認してください。



# オリジナルのプリセット調理プログラムを作って保存する (プリセット調理プログラム一覧の画面の「個人」からおこなう)

既存のプリセット調理プログラムを使って、お客様のお好みの設定内容に変更して保存することができます。

ここでは、プリセット調理プログラムをお好みの設定内容に変更して保存する方法について説明します。

## 1. ホーム画面で「調理」アイコンをタップしてください

「調理セット」の画面が表示されます。



## 2. 「個人」をタップしてください

「個人」のプリセット調理プログラムの一覧が表示されます。オリジナルのプリセット調理プログラムを作られていない場合は、『+ 新しい設定』のアイコンのみ表示されます。



## 3. 『+ 新しい設定』アイコンをタップしてください

プリセット調理プログラムの一覧が表示されます。



#### 4. ベースにするプリセット調理プログラムのアイコンをタップしてください



#### 5. 調理内容を設定してください

- プリセット調理プログラムの名前の入力
- 調理温度の設定
- 蒸気、または乾燥の設定
- ファンの回転の種類と、ファン速度の設定
- 「HYPER.Speed」の場合は、マイクロ波値の設定

右は、『マニュアル』の画面です。



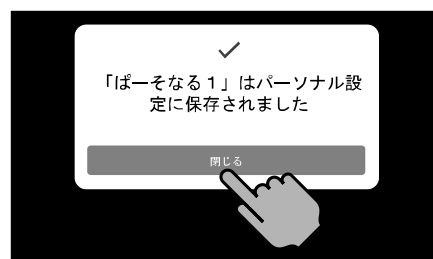
#### 6. 調理内容の設定を保存してください

- 『作成』アイコンをタップしてください。
- 確認の画面が表示されます。



『閉じる』アイコンをタップしてください。

確認の画面が消え、作ったオリジナルのプリセット調理プログラムの画面に切り替わります。



プリセット調理プログラムの名前が、入力した名前になっていることを確認してください。



## メモ

作ったオリジナルのプリセット調理プログラムは、「個人」に保存されます。

プリセット調理プログラム一覧の画面で『個人』をタップしてください。

作られたプリセットプログラムの一覧が表示されます。

先ほど作ったプリセット調理プログラムが保存されていることを確認してください。





# 保存したオリジナルのプリセット調理プログラムを削除

保存したオリジナルのプリセット調理プログラムは、削除することができます。

ここでは、オリジナルのプリセット調理プログラムの削除のしかたについて説明します。

## 1. ホーム画面で『調理』アイコンをタップしてください

「調理」の画面が表示されます。



## 2. 『個人』をタップしてください

『個人』のプリセット調理プログラムの一覧が表示されます。



## 3. いずれかのプリセット調理プログラムのアイコンを1秒間長押ししてください

各アイコンに『✕』が表示されます。



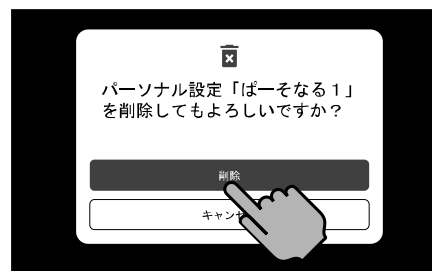
## 4. 削除したいプリセット調理プログラムの『✕』をタップしてください

確認の画面が表示されます。

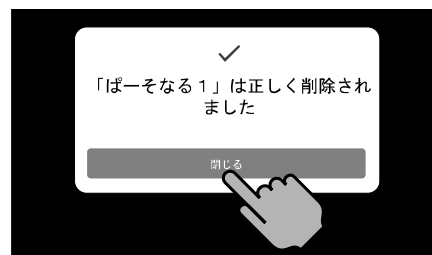


## 5. 『削除』 アイコンをタップしてください

確認の画面が表示されます。



『閉じる』アイコンをタップしてください。



プリセット調理プログラムのアイコンが削除されていることを確認してください。



## 6. 『終了』 アイコンをタップして終了ください



# 「MULTI.Time(マルチタイム)」で調理をおこなう

「MULTI.Time(マルチタイム)」とは、調理温度や蒸気、乾燥の値などが同じで、調理時間が異なる食材の調理を同時におこない、調理時間の短いものから順番に調理完了を知らせる機能です。

「MULTI.Time(マルチタイム)」は、10段まで調理時間を設定することができます。

ここでは、「MULTI.Time(マルチタイム)」の調理のしかたについて説明します。

## メモ

「MULTI.Time(マルチタイム)」では、「HYPER.Speed(ハイパースピード)」は使用できません。

「HYPER.Speed(ハイパースピード)」を使用する場合は、「MULTI.Speed(マルチスピード)」をご使用ください。

「HYPER.Speed(ハイパースピード)」のご使用方法については、「「MULTI.Speed(マルチスピード)」で調理をおこなう」(60ページ)を参照してください。

## 1. ホーム画面で『MULTI.Time(マルチタイム)』アイコンをタップしてください

「MULTI.Time(マルチタイム)」の画面が表示されます。



## 2. 使用するプリセット調理プログラムをタップしてください

調理内容を設定する画面が表示されます。



### 3. 調理内容を設定してください

予熱

調理温度

蒸気量(%), または乾燥量(%)

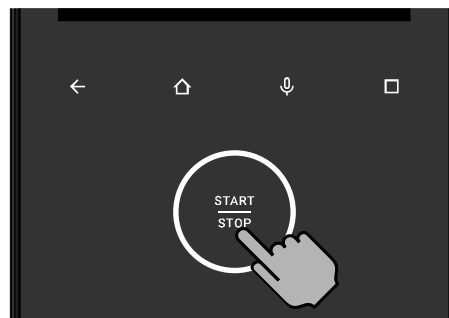
ファンの設定

右は、「マニュアル」の画面です。



### 4. 『START/STOP』スイッチを押して、調理を始めてください

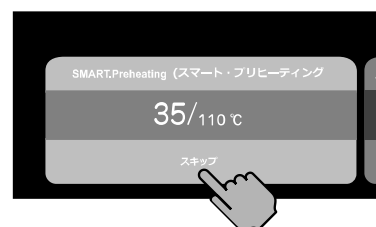
「ピー」とブザーが鳴って予熱が始まります。



#### メモ

予熱の動作は、スキップさせることができます。

予熱の動作をスキップさせたい場合は、『スキップ』をタップしてください。



予熱が終了すると、「ピーピー…」とブザーが鳴ります。

#### メモ

『START/STOP』スイッチを押して直ぐに、ブザーが鳴ることがあります。

これは、すでに庫内が予熱設定した温度以上になっているからです。

予熱の動作をスキップさせたい場合は、『スキップ』をタップしてください

予熱の動作が終了され「ピーピー…」とブザーが鳴ります。



## 5. 本機のドアを開けて食材を庫内に入れてください

ホテルパンに乗せた食材を庫内に入れてください。

棚1段の耐荷重 : 4.5kg / 棚

棚全段に食材を入れた場合の耐荷重 : 16.5kg

食材を入れた後、ドアをしっかりと閉めてください。

調理時間設定の一覧画面が表示され、「ピー」とブザーが鳴ります。

## 6. 各食材の調理時間を設定してください

時間のアイコンをタップすると、時間を設定することができます。

調理時間は10件まで設定することができます。

### メモ

調理中でも、調理温度、蒸気や乾燥、ファンの設定を変更することができます。

設定を変更する場合は、画面下側に表示されている値をタップすると設定画面が表示され、変更が可能になります。

調理時間を設定すると、時間のカウントダウンが表示されます。



時間が「00：00」になったものから順に、「ピー…」とブザーが鳴りますので、ドアを開けて調理を終了した食材を取り出してください。

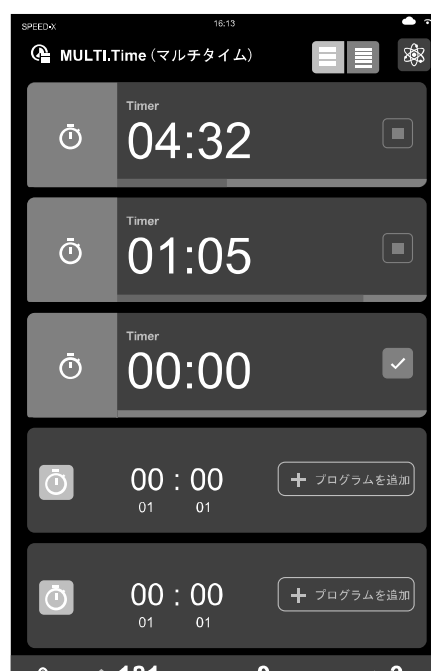
食材を取り出した後は、すぐにドアを閉めてください。

ドアを閉めると、継続して調理をおこないます。

調理を終了した設定は、待機状態に戻ります。

設定した調理時間がすべて終了しても、調理は継続しておこなわれます。

追加で調理する食材がある場合は、食材を庫内に入れて、調理時間を設定してください。



## 7. 調理がすべて終了したら『START/STOP』スイッチを3秒間長押しして止めてください



右のような画面が表示されます。

完全に終了する場合は、『START/STOP』スイッチを押してください。

「MULTI.Time(マルチタイム)」を再度、使用する場合は、『続行』アイコンをタップすると、「MULTI.Time(マルチタイム)」の設定画面に戻ります。



完全に終了する場合は、『START/STOP』スイッチを押してください。

確認画面が表示されます。



# 「MULTI.Speed(マルチスピード)」で調理をおこなう

「MULTI.Speed(マルチスピード)」とは、マイクロ波を使用する調理で、調理温度やマイクロ波の量、蒸気、乾燥の値などが同じで、調理時間が異なる食材の調理を同時におこない、調理時間の短いものから順番に調理完了を知らせる機能です。

「MULTI.Speed(マルチスピード)」は、4つまで調理時間を設定することができます。  
ここでは、「MULTI.Speed(マルチスピード)」の調理のしかたについて説明します。

## 1. ホーム画面で『MULTI.Speed(マルチスピード)』アイコンをタップしてください

「MULTI.Speed(マルチスピード)」の画面が表示されます。



## 2. 使用するプリセット調理プログラムをタップしてください

調理内容を設定する画面が表示されます。



## 3. 調理内容を設定してください

予熱

調理温度

マイクロ波の量(%)

蒸気量(%), または乾燥量(%)

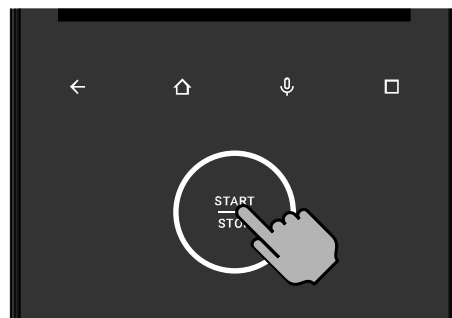
ファンの設定





#### 4. 『START/STOP』スイッチを押して、調理を始めてください

「ピー」とブザーが鳴って予熱が始まります。



#### メモ

予熱の動作は、スキップさせることができます。  
予熱の動作をスキップさせたい場合は、『スキップ』をタップしてください。



予熱が終了すると、「ピーピー…」とブザーが鳴ります。

#### メモ

『START/STOP』スイッチを押して直ぐに、ブザーが鳴ることがあります。

これは、すでに庫内が予熱設定した温度以上になっているからです。

予熱の動作をスキップさせたい場合は、『スキップ』をタップしてください

予熱の動作が終了され「ピーピー…」とブザーが鳴ります。



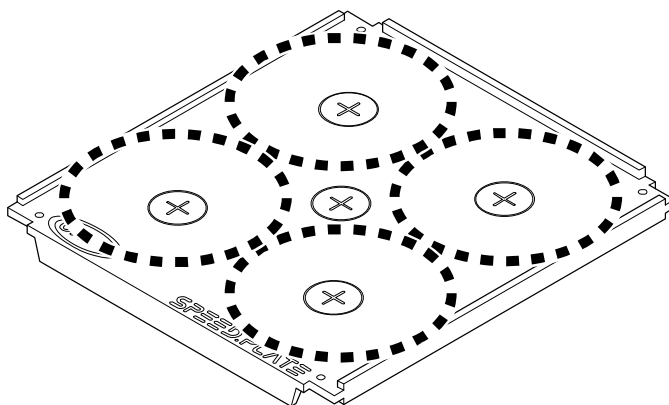
#### 5. 本機のドアを開けて食材を庫内に入れてください

スピードプレートに食材を乗せて庫内に入れてください。

スピードプレートを上から見て奥側の左右、手前側の左右の合計4か所に食材を置いて調理をおこなってください。

食材を入れた後、ドアをしっかりと閉めてください。

調理時間設定の左右上下に4つの画面が表示され、「ピー」とブザーが鳴ります。



## 6. 各食材の調理時間を設定してください



調理時間を設定すると、時間のカウントダウンが表示されます。

時間が「00:00」になったものから順に、「ピー…」とブザーが鳴りますので、ドアを開けて調理を終了した食材を取り出してください。

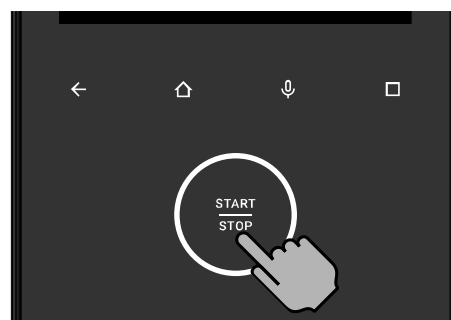
食材を取り出した後は、すぐにドアを閉めてください。  
ドアを閉めると、継続して調理をおこないます。  
調理を終了した設定は、待機状態に戻ります。

設定した調理時間がすべて終了しても、調理は継続しておこなわれます。

追加で調理する食材がある場合は、食材を庫内に入れて、調理時間を設定してください。



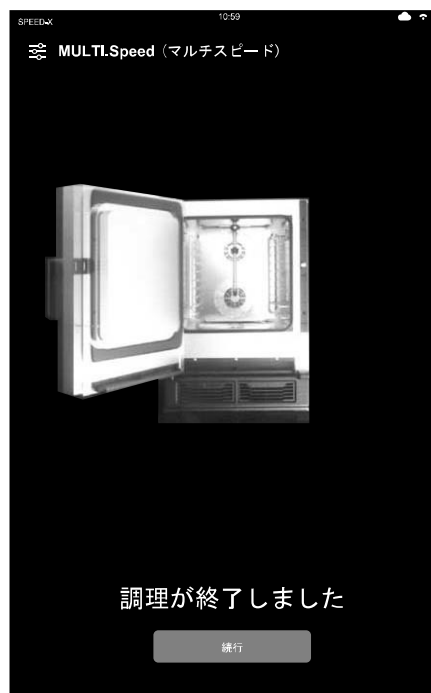
## 7. 調理がすべて終了したら『START/STOP』スイッチを3秒間長押しして止めてください



右のような画面が表示されます。

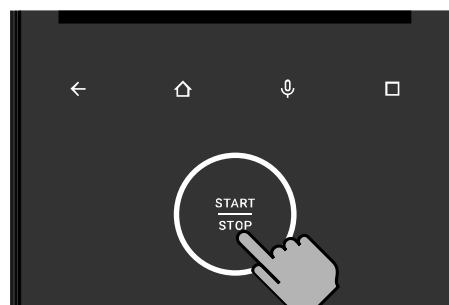
完全に終了する場合は、『START/STOP』スイッチを押してください。

「MULTI.Speed(マルチスピード)」を継続して使用する場合は、『続行』アイコンをタップすると、「MULTI.Speed(マルチスピード)」の設定画面に戻ります。



完全に終了する場合は、『START/STOP』スイッチを押してください。

「MULTI.Speed(マルチスピード)」を継続して使用する場合は、『続行』アイコンをタップすると、「MULTI.Speed(マルチスピード)」の設定画面に戻ります。



確認画面が表示されます。



# 「CHEFUNOX(シェフウノックス)」で調理

「CHEFUNOX(シェフウノックス)」には、UNOX社により、あらかじめいろいろな食材に合わせたレシピが設定されています。

「CHEFUNOX(シェフウノックス)」に設定されているレシピは、食材の厚みや重さ、加熱や焼きの具合などに合わせて、お客様にて調整することが可能です。

## 1. ホーム画面で『CHEFUNOX(シェフウノックス)』アイコンをタップしてください

「CHEFUNOX(シェフウノックス)」の画面が表示されます。



## 2. カテゴリーを選んでタップしてください

カテゴリーは、画面の上側に表示されている「食品」「コンビ」「コンビスピード」「お気に入り」のことです。



各カテゴリーは以下の通りです。

- |           |   |
|-----------|---|
| 「食品」      | 単独のプリセット調理プログラムのレシピ                       |
| 「コンビ」     | 複数のプリセット調理プログラム(「HYPER.Speed」を含まない)混合のレシピ |
| 「コンビスピード」 | 「HYPER.Speed」を含む複数のプリセット調理プログラム混合のレシピ     |
| 「お気に入り」   | 「食品」「コンビ」「コンビスピード」でお気に入りに設定したレシピ          |

「食品」「コンビ」「コンビスピード」の画面です。

「食品」



「コンビ」



「コンビスピード」



### 3. 使用するレシピを選択してください

食材調理のアイコンをタップすると、レシピの一覧画面が表示されます。

例えば、「食材」で『パン』のアイコンをタップした場合

「パン」のレシピの一覧画面が表示されます。



使用するレシピのアイコンをタップしてください。

レシピの調整画面が表示されます。








#### 4. 調理する食材や加熱具合に合わせて値を設定してください

調理する食材の厚みや重さなどを設定してください。  
加熱具合を設定してください。

設定を変更すると、調理時間は自動で計算して変更します。



設定できる項目と内容は、それぞれのレシピによって違います。

項目	意味
 厚さ	食材の厚みを表しています。
 重量	食材の重さを表しています。
 大きさ	
 内部	食材の中心温度を表しています。 「レア」「中サイズ」「ウェルダン」
 外部の色合い	食材の表面の焼き具合を表しています。 「ライト」「中サイズ」「強め」

#### 5. 設定を完了したら『START/STOP』スイッチを押して調理を開始してください

「食材を調理する」(22ページ)を参照してください。

# 「DDC」 (統計データ)

本機は、調理や自動洗浄おこなった際、使用した消費電力量や使用水量、庫内温度や芯温を記録しています。

記録された庫内温度は、7日単位、4週間単位、4か月単位で表示し、一括で確認することができます。

ここでは、本機が記録している使用した消費電力量や使用水量、庫内温度を確認のしかたについて説明します。

## 使用した消費電力量や使用水量の一括確認

「消費量」は、本日を含めた8日前までの調理や自動洗浄で使用した消費電力や使用水量を確認することができる機能です。

### 1. ホーム画面で『DDC』アイコンをタップしてください

「DDC」の確認画面が表示されます。



### 2. 情報を確認してください

画面を上方向にスクロールすると他の情報も確認することができます。

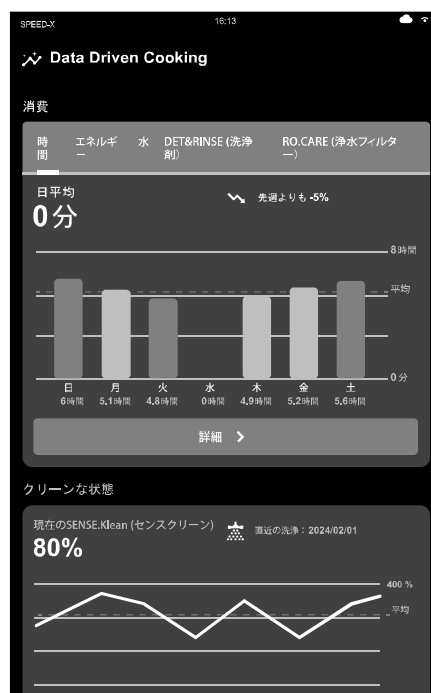
#### 消費

機械の使用状況

電力の消費量

水道水の使用量

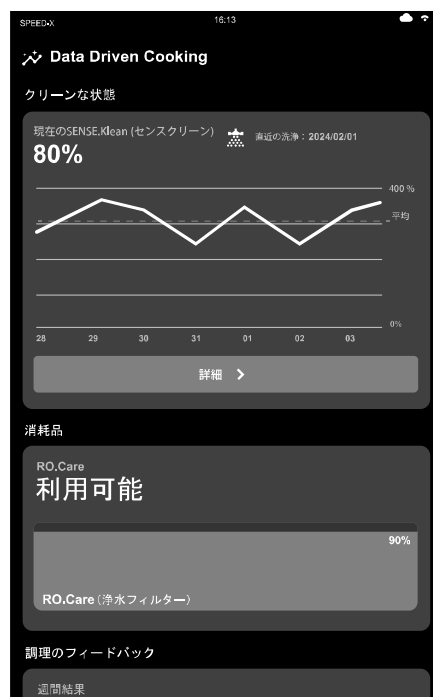
『詳細 >』アイコンをタップすると、より詳しい情報が表示されます。



## クリーンな状態

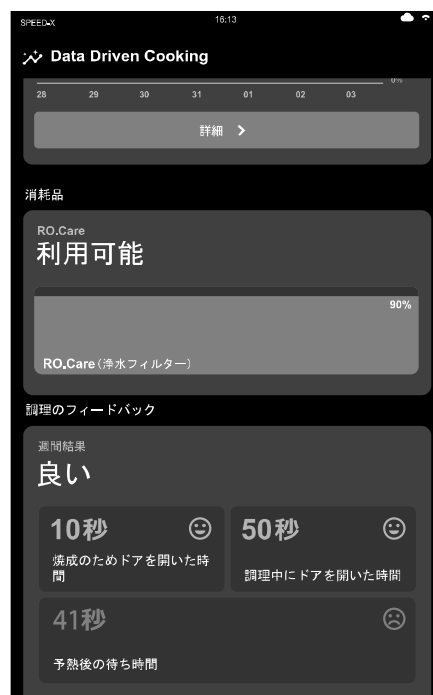
「ROTOR.Klean (ローター・クリーン)」の使用頻度  
庫内汚れ具合の表示 (計算値)

『詳細 >』アイコンをタップすると、より詳しい情報が  
表示されます。



## 消耗品



軟水用「RO.Careフィルター」の現在の使用状況



ホーム画面に戻る場合は、『🏠』をタップしてください。



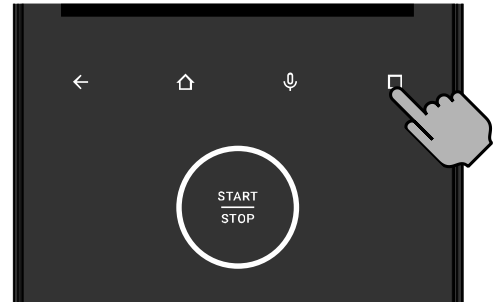
# ショートカットについて

『』スイッチは、ショートカットを設定することができます。  
使用するレシピ、または「お気に入り」などを『』スイッチに設定しておくことができます。

## 『』スイッチにショートカットを設定する

### 1. 操作パネルの『』スイッチを1秒間長押ししてください

「ショートカットを作成する」の画面が表示されます。




### 2. ショートカットを設定してください

設定をおこなってください。



設定できる項目は以下のとおりです。

項目	内容
何もしない	ショートカットの設定をリセットします。
レシピを開始する	ショートカットに設定したレシピを開きます。 頻繁に使用するレシピを設定しておくくと便利です。
お気に入りのレシピに移動	「お気に入り」に設定したレシピの一覧が表示されます。
新しいレシピを作成する	レシピの内容設定の画面が表示されます。
ユーザーマニュアルを見る	ユーザーマニュアルの一覧の画面が表示されます。

設定後、『』スイッチをタップするとショートカットに設定した項目が表示されます

# 点検

毎日の始業時と終業時におこなってください

## ⚠ 注意



点検のときは、必ず電源スイッチを「OFF(切)」にして機械を止め、電源プラグを抜く(電源プラグ使用の場合)か、本機専用ブレーカーを「OFF(切)」にすること  
誤って操作部に触れた場合、ケガの原因になります。  
漏電、ショート、感電の原因にもなります。



点検のときは、本機が触ることができる温度まで冷めるのを待つこと  
本機が熱い状態で触れた場合、やけどの原因になります。

下記の各項目に従って点検してください。

点検する箇所	処置の方法
排水孔内部が詰まっていますか？	排水孔内部が詰まっている場合は、排水孔内部を清掃してください。
庫内からの排水がスムーズに流れていますか？	排水ホースが、排水孔から抜けていたり、抜け掛けていたりする場合は、排水ホースを排水孔に正しく差し込んでください。
給水の配管接続部分に水漏れはありませんか？	給水の配管接続部分から水漏れがある場合は、お買い上げ店にご連絡ください。
庫内のスケールの付着が多くなっていますか？	軟水用「RO.Careフィルター」の交換時期を確認してください。 軟水用「RO.Careフィルター」の交換が必要な場合は、お買い上げ店にご連絡ください。 軟水用「RO.Careフィルター」の交換方法については「RO.Careフィルターの交換方法」(37ページ)を参照してください。

# 故障の診断と手当

## 故障かなと思ったら

故障かなと思われ修理を依頼する前に、下記の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「処置」の欄に「お買上げ店へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを「OFF(切)」にして水道栓を閉め、本機専用ブレーカーも『OFF(切)』にして、早急にお買上げ店へ連絡してください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、故障状況（できるだけ詳しく）をお知らせください。

症状	確認 / 原因	処置
本機専用ブレーカーを『ON(入)』にした後、電源スイッチのLEDや『START/STOP』スイッチが点灯しない	停電ではありませんか？	通電するのを待ってください。
	電源コードが正しく接続されていますか？	電源コードが正しく接続されている場合は、お買上げ店へ連絡してください。
本機専用ブレーカーを『ON(入)』にした後、電源スイッチのLEDと『START/STOP』スイッチが点灯した後、タッチパネルに何も表示されない	本機専用ブレーカーを『ON(入)』にした後、タッチパネルに「UNOX」のロゴが表示されるまで、35秒程度かかります。	「UNOX」のロゴが表示されるまで待ってください。
「START/STOP」スイッチを押しても調理を開始しない	調理時間が「0:00:00」になっていませんか？	調理時間を設定してください。
	ドアが開いていませんか？	ドアを閉めてロックハンドルのロックをしっかりとかけてください。
	ドアスイッチが破損していませんか？	お買上げ店へ連絡してください。
加湿の設定をしているが、加湿がおこなわれない	給水配管は正しく接続されていますか？	給水配管を正しく接続されていない場合は、給水配管を正しく接続しなおしてください。
	水道栓は開いていますか？	水道栓が開いていない場合は、開いてください。
	給水ホースが折れ曲がっていませんか？	給水ホースの曲がりを修正か、給水ホースを交換してください。
調理中、庫内温度が異常に上昇する	—	お買上げ店へ連絡してください。
調理中、操作スイッチパネルの表示が消えた	—	お買上げ店へ連絡してください。
調理中、調理が停止し、操作スイッチパネルの表示が消えた	停電ではありませんか？	通電するのを待ってください。
	電源コードが正しく接続されていますか？	電源コードが正しく接続されている場合は、お買上げ店へ連絡してください。

症状	確認 / 原因	処置
調理中や自動洗浄中、ドアと本機の間から水が漏れる	ドアパッキンが破損していませんか？	ドアパッキンが破損している場合は、お買上げ店へ連絡してください。
本機から異常音がする	本機がグラついていませんか？	本機がグラついている場合は、お買上げ店へ連絡してください。
庫内から異常音がする	庫内ファンの回転に異常はありませんか？	庫内ファンの回転に異常がある場合は、お買上げ店へ連絡してください。
給排水の配管が正しく接続されているのに、本位周辺に水漏れの形跡がある	—	お買上げ店へ連絡してください。
調理の仕上がりが均一にならない	庫内ファンの回転は、正回転と逆回転に切り替わっていますか？	庫内ファンの回転が切り替わらない場合は、お買上げ店へ連絡してください。
	庫内ファンの1つが止まっていますか？	庫内ファンの1つが止まったまま回転しない場合は、お買上げ店へ連絡してください。
漏電遮断器が切れる	漏電遮断器のレバーの位置が「OFF(切)」になっていませんか？	漏電遮断器が「OFF(切)」に作動した場合には、お買上げ店へ連絡してください。 レバーが「OFF(切)」になっていると漏電している可能性があります。無理にレバーを「ON(入)」にすると、感電や火災の原因になります。
電源コードやプラグ（電源プラグ使用の場合）が異常に熱くなる	—	お買上げ店へ連絡してください。
電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする	—	お買上げ店へ連絡してください。
モーターの回転が不規則であったり、止まったり、遅かったりする	—	お買上げ店へ連絡してください。

# 仕様

品名	SPEED-X [ウノックス]	
型式	XJPC-0523-EXRN (50Hz)	XJPC-0523-EXRS (60Hz)
外形寸法	幅 548・奥行 740・高さ 810mm (突起物を含む 奥行 809mm) (ドア開時 幅1040・奥行1215mm)	幅 548・奥行 740・高さ 810mm (突起物を含む 奥行 809mm) (ドア開時 幅1040・奥行1215mm)
電源	三相 200V 50Hz	三相 200V 60Hz
電流	27A	
消費電力	8.3kW	
電気容量	9.4kVA	
ファンモーター	200 - 240V 330W×2 / 230V×1	
ヒーター	200V 2475W×2	
安全装置	温度サーモ管理 300℃	
温度設定範囲	30~260℃ (プリヒーティングは 30~260℃)	
タイマー	1秒~9時間59分59秒、または無制限	
材質	本体	ステンレス
	ドア	ステンレス
	庫内ファン	ステンレス
必要水道圧力	0.15~0.6MPa (流水時)	
給水接続口	G1/2	
排水孔径	φ50mm以上	
収納ホテルパン数	GN2/3ホテルパン65mm 10枚 スピードプレート(マイクロウェーブ用シートパン) 1枚	
質量	100kg	
庫内寸法	幅 400・奥行 390・高さ 413mm	
電源コード (長さ、径)	2PNCT 3.5mm <sup>2</sup> 4心 長さ3.0m	

※上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

# 付属品、オプション、別売品

## 付属品

スピードプレート	1 枚
バスケット	1 個
スパチュラ（スパチュラ本体、取手、ネジ2本）	1 個
専用洗剤『Det&Rince』 1 L	1 本
取扱説明書（本書）	1 冊
保証書	1 部
ユーザー設定説明書	1 冊
据付工事説明書	1 冊
減圧弁	1 個
排水ホース（1.5m）	1 本
ホースバンド	2 個

## オプション

専用設置台  
ホテルパン GN2/3

## 別売品

ステンレスフレキシブルホース（1.5m、一次側給水用） 1 本

# 保証書(別添付)について

保証書の内容をよくお読みのうえ、必要事項を必ずご記入ください。

保証書から返信ハガキを切取っていただき、保証書は紛失にご注意され、お客様にて大切に保管してください。

返信ハガキは商品ご購入後、1か月以内にご返信ください。

# 消耗部品

本商品の消耗部品は以下のものになります。

バスケット	スパチュラ	エアフィルター
ドレンパン	Det&Rince	RO.Careフィルター
パッキン類	—	—

# 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品とは、本商品の性能を維持するために必要な部品です。

弊社では、本商品の補修用性能部品の保有期間は、販売打ち切り後8年とさせていただきます。

# 株式会社エフ・エム・アイ

東京：〒106-0041 東京都港区麻布台1丁目11番9号 Tel.03(5561)6521

大阪：〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3丁目11番31号 Tel.06(6969)9393

営業所 札幌：〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条5丁目4番1号 Tel.011(813)8651

仙台：〒983-0039 仙台市宮城野区新田東1丁目15番6号 Tel.022(238)5711

名古屋：〒454-0822 名古屋市中川区四女子町2丁目46番地 Tel.052(361)7891

広島：〒731-0102 広島市安佐南区川内6丁目43番9号 Tel.082(876)1855

福岡：〒812-0839 福岡市博多区那珂1丁目30番21号 Tel.092(481)2931

出張所 北陸：〒921-8027 金沢市神田1丁目23番11号 Tel.076(243)7810

沖縄：〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番21号 Tel.098(870)2766

サービス 盛岡：〒020-0124 盛岡市厨川4丁目14番5号 Tel.019(648)5390

ステーション 四国：〒768-0012 香川県観音寺市植田町155番地1 Tel.0875(57)5161

鹿児島：〒890-0073 鹿児島市宇宿1丁目15番8号 Tel.099(263)8281

東京修理工場：〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目35番7号 Tel.03(5819)1280

ホームページ <http://www.fmi.co.jp/>

SPEED-X 202404 PA